

八千代市第5次総合計画  
前期実施計画〔令和3年度～令和5年度版〕  
令和3年度事業 効果検証結果報告書(案)

令和4年 月

八千代市



## 1 八千代市第5次総合計画前期実施計画事業の効果検証

第5次総合計画の進行管理に基づき、総合計画を着実に推進するため、前期実施計画に掲げた各事業について、指標の達成状況、執行計画と実績の比較などから効果を分析し、今後の取組の改善を図ります。

## 2 令和3年度対象事業

八千代市第5次総合計画前期実施計画〔令和3年度～令和5年度版〕の計画事業の内、令和3年度に事業が予定されていた84事業について効果検証を行いました。  
(「第3浸出水調整池造成工事」は第4次総合計画後期実施計画繰越事業)

## 3 八千代市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連

第2期総合戦略は、総合計画と総合戦略の目指す方向性が共通していることから、第5次総合計画内に包含するものとして一体的に策定しました。

総合戦略における具体的な取組と重要業績評価指標(KPI)については、実施計画に位置づけて事業を推進していくこととしており、実施計画に掲げた計画事業のうち一部の事業は、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における具体的な取組にもなっています。

このことから、実施計画事業の効果検証は、第2期総合戦略としての効果検証も兼ねるものとしています(「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画〔令和3年度～令和5年度版〕との関連」のとおり)。

## 4 令和3年度事業一覧

【事業数 84事業】

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 子ども・子育て	1 教育・保育環境（幼児教育）	1	民間保育園等施設整備助成事業		子育て支援課
		2	公立保育園施設改修事業		子ども保育課
	2 子育て環境	3	産後ケア事業		母子保健課
		4	学童保育所整備事業		子育て支援課
		5	放課後子ども教室推進事業		子育て支援課
第2節 地域福祉	2 障害者支援	6	児童発達支援センター・すてっぷ2 1大和田整備事業		障害者支援課
		7	高齢者外出支援事業		長寿支援課
		8	高齢者運転免許証自主返納支援事業		長寿支援課
第3節 社会保険	2 介護保険	9	介護保険施設整備事業		長寿支援課
		10	大和田地域包括支援センター委託事業		長寿支援課
		11	地域ケア会議推進事業		長寿支援課
第4節 健康	1 保健	12	健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業		健康づくり課
	2 医療	13	公的病院等救急医療事業補助事業		健康福祉課

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 教育	1 義務教育	1	阿蘇・米本地域義務教育学校の設立事業	○	学務課
		2	小・中学校施設整備事業		教育総務課
		3	（仮称）学校給食センター東八千代調理場建設事業		保健体育課
		4	外国語指導助手派遣事業		指導課
		5	コンピュータ教育事業		教育センター

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり					
施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第2節 暮らしの安全	1 防災・減災	1	防災行政用無線（固定系）デジタル化再整備事業	○	危機管理課
		2	災害用物資備蓄事業		危機管理課
		3	勝田川改修事業		土木建設課
		4	準用河川高野川改修事業		土木建設課
		5	準用河川花輪川維持補修事業		土木建設課
		6	急傾斜地崩壊対策事業（市）		土木建設課
	2 消防	7	予防業務事業		予防課
		8	消防庁舎及び消防署等整備事業		消防総務課
		9	消防車両等整備事業		警防課
	3 防犯	10	防犯灯設置事業		危機管理課
		11	防犯カメラ設置費補助事業		危機管理課
	4 交通安全	12	交通安全施設整備事業		土木維持課
		13	通学路整備事業		土木維持課
		14	放置自転車等対策事業		土木維持課
15		村上給水場施設改良事業		上水道課	
第3節 上下水道	1 水道	16	八千代台浄水場施設改良事業		上水道課
		17	管路改良事業		上水道課
		18	管路耐震化事業		上水道課
	2 下水道	19	下水道施設改良事業		下水道課
		20	汚水管渠整備事業		下水道課
		21	雨水管渠整備事業		下水道課

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 市街地・住環境の整備	1 市街地の整備・活性化	1	都市マスタープラン策定事業		都市計画課
		2	大和田駅北側地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		3	西八千代南部地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		4	八千代台駅周辺活性化推進事業		都市計画課 まちづくり推進室
	2 住宅	5	危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業		建築指導課
		6	マンション耐震診断費補助事業		建築指導課
		7	木造住宅耐震診断費等補助事業		建築指導課
		8	空家等対策推進事業		建築指導課
	3 公園・緑地	9	西八千代地区近隣公園建設事業		公園緑地課
		10	八千代総合運動公園法面崩壊対策事業		公園緑地課
		11	県立八千代広域公園整備の促進		公園緑地課
		12	勝田市民の森用地取得事業		公園緑地課
		13	バラ苗配布事業		公園緑地課
第2節 総合交通・道路環境の整備	1 総合交通	14	(仮称)八千代市地域公共交通計画策定事業		都市計画課
		15	東葉高速鉄道支援事業		企画経営課
		16	鉄道施設安全対策補助事業		企画経営課
		17	勝田駅南口エレベーター設置事業		都市計画課
	2 道路環境	18	都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業(西八千代工区)		土木建設課
		19	都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業(上高野工区)		土木建設課
		20	都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業		土木建設課
		21	都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業(県事業)		土木建設課
		22	道路改良事業		土木建設課
		23	道路補修事業		土木維持課
第3節 環境との共生・保全	1 生活環境	24	橋梁補修事業		土木維持課
		25	高度処理型浄化槽設置整備事業		環境保全課
	2 自然環境	26	地域猫不妊去勢等手術費用助成事業		環境保全課 環境政策室
27		脱炭素社会推進事業		環境保全課 環境政策室	
第4節 循環型社会	1 一般廃棄物	28	住宅用省エネルギー設備等設置費補助事業		環境保全課 環境政策室
		29	第3浸出水調整池造成工事※	○	清掃センター

※繰越事業 第5次総合計画前期実施計画未掲載

第5章 産業が元気なまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 農業	2 農地保全	1	水田再基盤整備事業		農政課
第2節 商工業	1 商業	2	創業支援事業		商工観光課

計画の推進のために

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進	(1) 透明性の高い市政の推進	1	市ホームページ改修事業		広報広聴課
	(2) 市民参画体制の充実	2	新たな市民参画制度創設事業		コミュニティ推進課
第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進	(1) コミュニティ活動の促進	3	地域コミュニティ推進講座開催事業		コミュニティ推進課
		4	地域担当職員制度事業		コミュニティ推進課
		5	旧八千代台東第二小学校跡地整備事業		企画経営課
第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信	(2) 多文化共生社会の推進	6	多言語防災・生活情報配信事業		シティプロモーション課
		7	地域間連携事業		商工観光課 観光推進室
	(4) シティプロモーション・観光の推進	8	印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業		公園緑地課
		9	観光資源活用・情報発信事業		商工観光課 観光推進室
		10	シティプロモーション事業		シティプロモーション課
第4章 持続可能な行政経営の確立	(1) 効率的な行政運営の確立	11	行政組織の見直し		総務課
		12	行政評価推進事業		企画経営課
	(3) 公共施設等の一体的なマネジメントの推進	13	庁舎建設事業		庁舎総合整備課
	(4) スマート自治体の推進	14	情報システム標準化事業		情報管理課

5 事業別効果検証結果票【記載項目説明】

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-9 西八千代地区近隣公園建設事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
	計画	西部近隣公園工事	南部近隣公園実施設計	南部近隣公園工事	当初予算額	149,094千円		
	実績	西部近隣公園工事	西部近隣公園工事 南部近隣公園設計	南部近隣公園工事	補正	月		
						月		
						月		
	西八千代地区内に近隣公園を整備する。				流充用等			
令和3年度実績を受けて今後の予定に修正し掲載しています。				予算現額		149,094千円		
				決算額		47,900千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	補助金交付申請	業務開始, 業務完了						
	西部近隣公園整備工事		契約, 工事着手	⇒	工事完了			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	補助金交付申請	業務開始, 業務完了						
	西部近隣公園整備工事		契約, 工事着手	⇒	⇒	⇒		
	継続費・繰越明許費を設定している場合に「⇒」を掲載しています。							
	当年度実績							
【西部近隣公園整備工事】次年度に繰越 支払額:47,900,000円(契約金額:119,900,000円), 整備完了面積:約17,300㎡(全体面積20,000㎡)				取組状況	未着手			
令和2年度実績は, 事業を行う前の基準値として掲載しています。					取組中(継続)	○		
					完了			
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	近隣公園整備	値	0か所	0か所				2か所
		時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日				令和6年4月1日
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組				
	西部近隣公園整備工事における大型複合遊具等の納品が遅れているため工事完了が遅れているが, 早期工事完了に努める。			西部近隣公園整備工事を令和4年9月頃に完了し, 公園を整備する。				

【指標の達成状況】  
 次の5段階から選択しています。令和3年度実績が把握・測定できていない場合には, 空欄としています。  
 ■目標以上を達成: 目標値に到達したもの, それ以上を達成した指標  
 ■概ね目標を達成: 目標値には至っていないものの目標値に概ね近い指標  
 ■目標達成に向け順調に推移: 目標値に向かって実績値が順調に推移している指標  
 ■やや目標達成困難: 目標値の達成が目標時点までにやや困難な指標  
 ■目標達成困難: 目標値の達成が目標時点までに困難な指標

## 6 事業別 効果検証結果票

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 1. 教育・保育環境（幼児教育）

#### 第1章-1 民間保育園等施設整備助成事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円		
	助成			助成			助成				当初予算額		2,000千円		
	実績	助成制度周知			助成			助成			補正	3月		-2,000千円	
民間保育園等への施設整備に対する助成を行う。										流充用等					
										予算現額		0千円			
										決算額		0千円			
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助金申請				補助金申請										
	補助決定						補助決定								
	補助額確定・交付								補助額確定・交付						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助金申請														
	補助決定														
	補助額確定・交付														
当年度実績															
【企業主導型保育事業】 補助金申請を希望する事業者に助成制度について周知 国が委託する公益財団法人児童育成協会への申請状況について確認										取組状況	未着手				
											取組中(継続)	○			
											完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	企業主導型保育施設整備		値	0施設		0施設								4施設	
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日								令和7年4月1日		
指標の達成状況			目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	公益財団法人児童育成協会から助成の採択を受けた事業者について、当該補助金を交付する予定であったが、採択がなされなかったため、補助金の交付に至らなかった。						待機児童が増加していることから、様々な手法を検討した上で、効率的かつ効果的な受け皿の確保を目指す。								



# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 1. 教育・保育環境（幼児教育）

#### 第1章-2 公立保育園施設改修事業

担当課： 子ども保育課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		9,020千円			
	計画	基本設計(繰越) 実施設計(繰越)		工事		工事		当初予算額		0千円				
		実績	基本・実施設計(繰越), 工事		工事(繰越) 工事		工事		12 月		401,720千円			
							12 月		9,436千円					
公立保育園の施設改修等の整備を行い, 受け入れの拡充を図る。								補充用等						
								予算現額		420,176千円				
								決算額		9,473千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	基・実設計業務委託		⇒		⇒		設計完了							
	建設工事監理業務委託						予算計上		契約, 委託着手		⇒			
	建設工事						予算計上		契約, 工事着手		⇒			
電気工作物移設工事						予算計上		契約, 工事着手		⇒				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	基・実設計業務委託		⇒		⇒		設計完了							
	建設工事監理業務委託						予算計上		契約, 委託着手		⇒			
	建設工事						予算計上		契約, 工事着手		⇒			
電気工作物移設工事						予算計上		契約, 工事着手		⇒				
当年度実績														
【高津南保育園建設工事基本設計及び実施設計業務委託】前年度から繰越 支払額:9,020,000円, 構造:木造2階建, 延床面積:756.88㎡, 受入可能児童数:98人										取組 状況	未着手			
【高津南保育園建設工事】次年度に繰越, 契約額:380,930,000円											取組中 (継続)			
【高津南保育園建設工事監理業務委託】次年度に繰越, 契約金額:7,150,000円											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	公立保育園の耐震補強等の整備施設数		値		1施設		1施設						2施設整備完了	
			時点		令和2年4月1日		令和3年4月1日						令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	高津南保育園の建設に向けて順調に進んでおり, 公立保育園の耐震化は令和4年度末までに完了する予定となっている。						課題なし。							

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 2. 子育て環境

#### 第1章-3 産後ケア事業

担当課： 母子保健課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	前年度繰越額	0千円			
	実績	実施	実施	実施	実施	実施	当初予算額	2,502千円			
	産後に支援を必要とする出産後1年以内の母親とその子を対象に、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後の生活を支援する						補正	3月	2,522千円		
								月			
								月			
								月			
							流充用等	183千円			
							予算現額	5,207千円			
							決算額	5,207千円			
年間計画	項目	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	産後ケア事業	実施		実施		実施		実施			
年間実績	項目	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	産後ケア事業	実施		実施		実施		実施			
	当年度実績										
	【宿泊型】29件(利用件数:7日間15件, 6日間2件, 5日間2件, 4日間3件, 3日間4件, 2日間3件)						取組状況	未着手		○	
	【デイケア型】19件(利用件数:7日間4件, 6日間3件, 5日間1件, 4日間2件, 3日間1件, 2日間4件, 1日間4件)							取組中(継続)			
	【訪問型】9件(利用件数:7日間2件, 5日間2件, 4日間2件, 3日間1件, 2日間1件, 1日間1件) ※参考【出生数】1,488人							完了			
指標	指標名	値	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	利用により安心して育児ができたと思う人の割合		100%	100%				100%			
	指標の達成状況	時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末			
	指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	委託先の増加に伴い、利用件数が2倍に増加。出産から引き続いての利用及び休息が必要な産婦の利用が増えた。利用する型の併用も増え、家庭状況に応じた利用や、長期間継続した利用もできた。訪問型について、対象月齢の拡大を検討している。					訪問型を1歳未満まで対象とした場合の具体的なケア内容を提案できる地区担当保健師のスキルアップ。					

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 2. 子育て環境

#### 第1章-4 学童保育所整備事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額		
	計画	工事			工事						前年度繰越額	5,698千円
											当初予算額	155,024千円
	実績	工事設計			設計			工事			補正	
									月			
学童保育所の新設及び余裕教室等を活用した既存学童保育所の定員拡大を実施する。										流充用等		
										予算現額		160,722千円
										決算額		146,071千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	阿蘇学童設計業務委託		設計完了									
	阿蘇学童建設工事			契約・工事着手	⇒	工事完了						
	阿蘇学童監理業務委託		契約・業務着手	契約・業務着手	⇒	業務完了						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	阿蘇学童設計業務委託		設計完了									
	阿蘇学童建設工事			契約・工事着手	⇒	工事完了						
	阿蘇学童監理業務委託			契約・業務着手	⇒	業務完了						
当年度実績												
【(仮称)阿蘇学童保育所実施設計業務委託】前年度から繰越 支払額:5,698,000円												
【(仮称)阿蘇学童保育所建設工事】工事内容 構造:木造2階建, 延床面積397.98㎡, 定員:110人												
・建築 支払額:99,557,700円, ・電気設備 支払額:20,213,600円, ・機械設備 支払額:17,421,800円												
【工事監理業務委託】支払額:3,179,000円												
取組状況												
未着手												
取組中(継続) ○												
完了												
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	学童保育所定員数		値	1,750人	1,795人				1,845人			
			時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日				令和7年4月1日			
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	阿蘇米本学童保育所の新設及び新木戸第二学童保育所の1支援単位増加により45名の定員拡大を図ったが、村上・緑が丘・八千代台地区など待機児童が多く発生した。					学校敷地内に整備を実施する他、引き続き関係部局と協議し、余裕教室等の確保など受け皿確保に努め、待機児童対策を図る。						

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第1節 子ども・子育て

### 2. 子育て環境

#### 第1章-5 放課後子ども教室推進事業

担当課： 子育て支援課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			3,811千円			
	実績	9校実施			実施			実施			補正	月		
												月		
放課後に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、様々な体験活動や交流活動を実施するため、放課後子ども教室を新規開設する。										流充用等				
										予算現額		3,811千円		
										決算額		2,245千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	6校(既存校)の実施		実施	実施	実施	実施								
	3校(新規校)の実施		実施(開設)	実施	実施	実施								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	6校(既存校)の実施		実施	休止	実施	一部実施								
	3校(新規校)の実施		実施(開設)	休止	実施	一部実施								
当年度実績														
【既存校】村上北, 八千代台西, 西高津, 勝田台南, 米本, 南高津小学校で実施														
【新規校】村上, 勝田台, 新木戸小学校で実施														
上記9校の運営に係る費用:2,244,986円														
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	放課後子ども教室登録児童数		値	333人	691人				3,376人					
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和5年度末					
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	令和3年度に新たに3校(新木戸・村上・勝田台小学校)で開設した。新規開設する際に、事業を実施する余裕教室等の場所の確保が課題である。					引き続き関係部局と協議を進め、余裕教室のみならず図書室などの特別教室の活用の検討し、令和5年度末に全校にて開設に努める。								

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第2節 地域福祉

### 2. 障害者支援

第1章-6 児童発達支援センター・すてっぷ2 1 大和田整備事業

担当課： 障害者支援課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額		0千円		
		実施設計 工事	工事	工事		当初予算額		302,154千円		
	実績	実施設計 工事	工事	工事 供用開始	補正	3月		-92,769千円		
老朽化している児童発達支援センター及び子ども支援センターすてっぷ21大和田を複合施設として整備する。					流充用等					
					予算現額		209,385千円			
					決算額		204,902千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	実施設計業務委託		⇒	設計完了						
	事前調査業務委託		契約・業務着手	業務完了						
	解体工事		工事着手	工事着手	⇒	⇒	⇒			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	実施設計業務委託		⇒	設計完了						
	事前調査業務委託		契約・業務着手	業務完了	対象住宅追加契約	業務完了				
	解体工事			契約・工事着手	⇒	⇒	⇒			
当年度実績										
【基本・実施設計等業務委託】令和2・3年度債務負担行為、支払額29,150,000円(2か年総額46,420,000円)					取組状況	未着手				
【旧千葉県八千代市教職員住宅解体工事】令和3・4年度継続費、支払額:166,870,000円(2か年総額175,450,000円)、構造:RC造3・4階建て、棟数:3棟、解体延床面積:3,020㎡						取組中(継続)		○		
【解体工事に伴う家屋等事前調査業務委託】支払額:8,881,400円、調査件数:26件						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	施設の供用開始		値	未整備	未整備				供用開始	
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年1月	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	令和5年度中の供用開始に向けて、概ね計画通りに事業が進捗している。				課題なし					

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第2節 地域福祉

### 3. 高齢者支援

#### 第1章-7 高齢者外出支援事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額		
	計画	助成			助成			助成			前年度繰越額	0千円
		助成			助成			助成			当初予算額	3,904千円
	実績	助成			助成			助成			補正	月
助成			助成			助成			月			
バス停又は駅から一定程度離れた区域に居住している高齢者を対象に、タクシー運賃の一部を助成する。										月		
										流充用等		
										予算現額		3,904千円
										決算額		3,509千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	タクシー代の一部助成		助成	助成	助成	助成						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	タクシー代の一部助成		助成	助成	助成	助成						
当年度実績									取組状況	未着手		
【申請状況】 対象者数:436人 申請者数:434人 【タクシー券利用枚数】 7,018枚(R3年3月～R4年2月利用分) 【助成金額】3,509,000円										取組中(継続)	○	
										完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	移動手段の不便さ(在宅要支援者)	値	43%	-				40%				
		時点	令和元年度末	-				令和6年度末				
指標の達成状況		—										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	公共交通施策の運用状況を踏まえた上で他のタクシー券事業と一体的に事業の見直しを行う必要がある。					公共交通部門等と連携を取り、今後の運用方針等を検討する。						

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第2節 地域福祉

### 3. 高齢者支援

#### 第1章-8 高齢者運転免許証自主返納支援事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	前年度繰越額			0千円	
		実施	実施	実施	実施	実施	当初予算額			2,777千円	
	実績	実施	実施	実施	実施	実施	補正	月			
実施		実施	実施	実施	実施	月					
運転経歴証明書の交付を受けている高齢者に対し、タクシー利用券を交付する。						月					
						流充用等				310千円	
						予算現額				3,087千円	
						決算額				2,995千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	タクシー券の交付		交付	交付	交付	交付					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	タクシー券の交付		交付	交付	交付	交付					
当年度実績									取組状況	未着手	
【申請状況】 3月末申請 557人(R3年4月～R4年3月申請分)										取組中(継続)	○
【タクシー券利用枚数】 5,990枚(R3年3月～R4年2月利用分)										完了	
【助成金額】2,995千円											
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	在宅要介護者の最も多く利用する移動手段である車の割合を減らすことで交通事故を減らすこと	値	5.1%	-					2.5%		
		時点	令和2年3月	-					令和5年3月		
指標の達成状況		—									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	公共交通施策の運用状況を踏まえた上で他のタクシー券事業と一体的に事業の見直しを行う必要がある。					公共交通部門等と連携を取り、今後の運用方針等を検討する。					

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第3節 社会保険

### 2. 介護保険

#### 第1章-9 介護保険施設整備事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	選定委員会			助成			選定委員会				当初予算額		44千円	
	実績	選定委員会			選定委員会 助成			選定委員会 助成			補正	月		
		選定委員会			選定委員会 助成			選定委員会 助成				月		
介護保険事業計画に位置付けた地域密着型サービスに係る施設を整備する事業者を公募し、施設整備及び備品購入費等の開設準備等に係る費用について助成する。										流充用等				
										予算現額		44千円		
										決算額		14千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	公募・選考		公募		選定委員会・公募		選定委員会							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	公募・選考		公募		選定委員会・公募		選定委員会		公募					
	当年度実績													
	《公募・選考》 ①【整備施設・規模】特別養護老人ホーム・80床【整備年度】令和4年度～令和5年度 【選定法人】1社決定※定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を併設 ②【整備施設・規模】介護医療院・50床【整備年度】令和4年度～令和5年度【選定法人】1社決定 ③【整備施設】小規模多機能型居宅介護※2事業所【整備年度】令和4年度【選定法人】未決定										取組状況	未着手		
										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	介護保険事業計画に位置づけた各施設等の整備		値	未整備	未整備	/		/		/		目標	整備	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	/		/		/		目標	令和5年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	第8期介護保険事業計画に掲げた介護保険施設の整備目標については、当年度に事業者選定を終え、目標を達成できる見込み。一方、地域密着型サービスの基盤整備については、事業者選定に至らなかったため、引続き整備を推進する。						公募の周知方法の工夫や問い合わせのあった事業所へのアプローチを行うなど、応募時における対応方法の改善を図る。							



# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第3節 社会保険

### 2. 介護保険

#### 第1章-10 大和田地域包括支援センター委託事業

担当課： 長寿支援課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		0千円	
	計画	調査 検討	実施				当初予算額				0千円	
		実績	調査 検討	実施				補正		月		
	【介護保険事業特別会計】 大和田地域包括支援センターを委託し、地域包括支援センターの統括 や後方支援の機能を高める。							流充用等		月		
							予算現額				0千円	
							決算額				0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	調査検討		仕様書作成	受託意向調査	予算案作成	業者選定準備						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	調査検討		仕様書作成	受託意向調査	予算案作成	業者選定準備						
	当年度実績							取組 状況	未着手			
	市内及び市内に事業所を有する特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人及び病院及び居宅介護支援事業所を運営する医療法人に受託意向調査を実施。複数の受託意向確認。								取組中 (継続)			
完了												
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	高齢者の幸福度(高齢者一般, 在宅 要支援要介護者)	値	7.19点/10点	-				8.0点/10点				
		時点	令和2年3月	-				令和5年3月				
指標の達成状況		—										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	委託に向け順調に準備を進めている。				委託開始と同時に、委託先職員に対する研修、業務の引継ぎを円滑に実施する必要がある。							

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第3節 社会保険

### 2. 介護保険

#### 第1章-11 地域ケア会議推進事業

担当課: 長寿支援課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		252千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	計画額	当初予算額			252千円		
	実績	実施	実施	実施	実施	実施	補正	月					
								月					
【介護保険事業特別会計】 地域ケア会議を各地域包括支援センターで行い、個別事例の支援について多角的な視点から検討することにより、個別課題の解決を図る。 また、事例検討を通して、介護支援専門員等の自立支援に資するケアマネジメント能力の向上や地域の関係機関等の相互連携を高め、地域のネットワークを構築する。	流充用等												
	予算現額								504千円				
	決算額								154千円				
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	地域ケア会議の実施		実施	実施	実施	実施							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	地域ケア会議の実施		実施	中止	実施	中止							
当年度実績									取組状況	未着手			
【八千代市地域ケア会議開催】回数:2回 内容:介護予防・重度化防止に資する4事例検討。11月29日実施分より、進行役を委託地域包括支援センター職員が行うため、技能向上を目的とした研修を行った。										取組中(継続)	○		
【地域ケア個別会議開催】回数:11回 内容:各地域包括支援センター主催の会議。個別ケースの課題解決や地域の課題把握及び解決のための多職種協働の支援体制構築に資する11事例を検討した。										完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	高齢者の幸福度(高齢者一般,在宅要支援要介護者)	値	7.19点/10点	-				8.0点/10点					
		時点	令和2年3月	-				令和5年3月					
指標の達成状況		—											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、参集型の会議を開催することが困難な状況が続いたため、開催数が目標を大幅に下回っている。				八千代市地域ケア会議については、令和4年度はZOOMを使用した会議を計画している。								

# 第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

## 第4節 健康

### 1. 保健

第1章-12 健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業 担当課: 健康づくり課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	調査		計画策定					当初予算額		3,776千円	
	実績	調査委託		計画策定				補正	月		
									月		
「八千代市第2次健康まちづくりプラン(改訂版)」の計画期間が、令和4年度で満了することから、「八千代市第3次健康まちづくりプラン」を策定する。							流充用等				
							予算現額		3,776千円		
							決算額		1,881千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度
	データ集計等業務委託				業務委託契約		⇒		業務委託完了		
	プラン推進評価委員会				委員会開催						
	印刷封入封緘業務委託		業務委託契約		業務委託契約		業務委託完了				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度
	データ集計等業務委託				業務委託契約		⇒		業務委託完了		
	プラン推進評価委員会				委員会開催		部会開催		委員会開催		
	印刷封入封緘業務委託				業務委託契約		業務委託完了				
当年度実績											
【最終評価と次期計画策定のためのアンケート調査データ集計等業務委託】支払金額:913,000円							取組状況	未着手			
アンケート実績:①乳幼児保護者調査(回答者247人) ②小学生保護者調査(回答者594人)③小学生調査(回答者642人) ④中学生調査(回答者562人) ⑤成人・高齢者調査(回答者819人)								取組中(継続)		○	
【アンケート調査票等印刷及び封入封緘業務委託】支払金額:499,928円								完了			
【アンケート調査報告書印刷業務委託】支払金額:101,750円											
【健康まちづくりプラン推進・評価委員会】2回開催, はつらつ成年部会1回, いきいき高齢者部会1回開催 報酬:343,000円											
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	計画の策定		値	未策定	未策定				策定		
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和4年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	市民アンケート調査を実施することで、計画策定の基礎資料となる市民の健康に関する考えや生活状況等について実態把握を行うことが出来た。					課題なし					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第4節 健康

2. 医療

第1章-13 公的病院等救急医療事業補助事業

担当課： 健康福祉課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	助成			助成			助成				当初予算額		63,000千円	
	実績	助成			助成			助成			補正	月		
		助成			助成			助成				月		
市内の公的病院等が提供する救急医療の運営に要する経費に対して補助する。										流充用等				
										予算現額		63,000千円		
										決算額		63,000千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付		交付申請, 交付決定						交付, 実績報告					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付		交付申請, 交付決定				交付		実績報告					
	当年度実績													
	市内の公的病院等(東京女子医科大学附属八千代医療センター)が提供する救急医療事業に要する経費に対して6,300万円の補助を行い, 救急医療体制を確保した。										取組状況	未着手		
										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	救急医療体制の確保		値		維持		維持						維持	
			時点		令和2年度		令和3年度						令和6年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	本市の救急医療の中核を担う市内の公的病院等に対し助成を行うことで, 市の救急医療体制を継続することができ, 市民の安心安全に繋がった。市の救急医療体制の継続のためには, 市内の公的病院等の救急医療の運営が安定していることが必要である。						市の救急医療体制の継続のため, 市内の公的病院等に対し助成を継続する。							

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-1 阿蘇・米本地域義務教育学校の設立事業

担当課： 学務課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		0千円			
	計画		開校					当初予算額		0千円			
	実績	設立準備委員会開催		開校				補正	月				
		設立準備委員会開催		開校					月				
阿蘇小学校, 米本小学校, 米本南小学校, 及び阿蘇中学校を統合し, 施設一体型の小中一貫校(義務教育学校)を令和4年4月に現阿蘇中学校の位置に設置するために, 設立準備委員会を設置し, 開校に向けた準備を進める。							流充用等						
							予算現額		0千円				
							決算額		0千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	設立準備委員会		第1回開催						第2回開催				
	学校概要説明会						開催						
	備品移動								移設				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	設立準備委員会		第1回開催						第2回開催, 記念式典				
	学校概要説明会						開催						
	備品移動								移設				
当年度実績													
【設立準備委員会開催】5月7日(金), 内容:昨年度の設立準備委員会での協議内容報告と今後のスケジュールについて確認を行った。学校運営部会, 教育環境整備部会, 通学安全部会, 保護者地域連携部会については, 必要に応じて随時開催。							取組状況	未着手					
【学校概要説明会】10月29日(金)阿蘇中学校会場, 30日(土)米本小学校会場にて開催。								取組中(継続)					
【阿蘇・米本地域小中学校統合記念式典】令和4年2月23日(祝)八千代市民会館にて来賓及び設立準備委員会の委員列席にて開催。(第2回設立準備委員会)								完了		○			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標
	小中一貫校の開校		値		未実施		開校						開校
			時点		令和2年度末		令和4年4月1日						令和4年4月1日
指標の達成状況		目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	設立準備委員会において保護者や地域の代表者の声を丁寧に伺い, 協議・準備を進め, 令和4年4月に開校することができた。						課題なし。						

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-2 小・中学校施設整備事業

担当課： 教育総務課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		1,009,341千円			
	工事				設計			当初予算額		0千円			
	実績	工事		工事		設計		補正	3月		186,989千円		
									月				
公共施設個別施設計画(学校長寿命化計画)に基づき各小中学校を計画的に改修する。							流充用等						
							予算現額		1,196,330千円				
							決算額		842,725千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	村北小屋根等改修工事				契約, 工事着手		工事完了						
	萱田中屋根等改修工事				契約, 工事着手		⇒		工事完了				
	学校トイレ改修工事		契約, 工事着手		契約, 工事着手		⇒		工事完了				
	義務教育学校改修工事				契約, 工事着手		⇒		工事完了				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	村北小屋根等改修工事				契約, 工事着手		工事完了						
	萱田中屋根等改修工事		契約, 工事着手		⇒		⇒		工事完了				
	学校トイレ改修工事		契約, 工事着手		⇒		工事完了						
	義務教育学校改修工事		契約, 工事着手		⇒		⇒		工事完了				
当年度実績													
【村北小学校屋内運動場屋根等改修工事】前年度から繰越, 支払額83,600,000円							取組状況	未着手					
【萱田中学校屋内運動場屋根等改修工事】支払額(建築・電気設備)152,343,400円								取組中(継続)		○			
【大和田西小学校, 東高津中学校, 村上中学校校舎トイレ改修工事】前年度から繰越, 支払額(建築・機械設備・電気設備)351,828,400円								完了					
【阿蘇・米本地域義務教育学校改修工事】前年度から繰越, 支払額(建築・機械設備・電気設備ほか)254,952,621円													
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標
	校舎・体育館のトイレ乾式化率		値		64%		70%						75%
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	計画どおり工事が完了し, 教育環境の改善につながった。						次年度以降も公共施設等個別施設計画の推進に努め, 老朽化した施設を改善する。						

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

第2章-3 (仮称) 学校給食センター東八千代調理場建設事業

担当課: 保健体育課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	整備	整備	開設				当初予算額	17,815千円	
	実績	実施設計 整備工事	整備	開設			補正	月		
								月		
老朽化が進む村上調理場に代わる施設として、東八千代調理場をPFI手法を導入し、整備等を行う。							流充用等		-6,993千円	
							予算現額		10,822千円	
							決算額		10,785千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	給食室等改修実施設計		契約, 業務開始	⇒	⇒	業務完了				
	東八千代調理場		整備工事	⇒	⇒	⇒				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	給食室等改修実施設計		契約, 業務開始	⇒	⇒	業務完了				
	東八千代調理場		実施設計	実施設計整備工事	整備工事	⇒				
	当年度実績							取組状況	未着手	
【単独給食校給食室等改修実施設計業務委託】支払額:6,974,000円, 対象学校:大和田小・新木戸小・萱田小							取組中(継続)		○	
【PFI事業実施支援業務委託】平成30年度～令和4年度債務負担, 東八千代調理場実施設計継続 支払額:3,811,500円(全期間支払予定額25,696,000円) 【整備費及び運営管理費】令和2年度～令和19年度債務負担, 令和3年度支払額:0円(全期間支払予定額6,656,092,425円),内容:鉄骨造2階建, 延床面積3,280㎡, 配食校小学校7校, 中学校3校, 義務教育学校1校							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	アレルギーによる給食辞退者数		値	16人	16人				5人	
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和4年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	アレルギー対応食数の増加に向け、施設整備を進めている。				課題なし。					

## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-4 外国語指導助手派遣事業

担当課： 指導課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	推進	推進	計画	推進	推進	計画	推進	推進		当初予算額		46,092千円	
	実績	推進			推進			推進			補正	月		
		推進			推進			推進				月		
小中学校にALTを派遣することにより、外国語を習得し、国際教育・外国語教育の充実を図る。										流充用等		-10千円		
										予算現額		46,082千円		
										決算額		44,396千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	小学校外国語指導助手		業務開始	⇒	⇒	業務完了								
	中学校外国語指導助手			契約, 業務開始	⇒	業務完了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	小学校外国語指導助手		業務開始	⇒	⇒	業務完了								
	中学校外国語指導助手			契約, 業務開始	⇒	業務完了								
	当年度実績								取組状況	未着手				
【八千代市小学校外国語教育指導助手派遣業務(単価契約)】令和元年度～令和4年度債務負担支払額:40,032,908円(全期間支払予定額:119,967,130円),内容:12人派遣(22校)								取組中(継続)		○				
【八千代市中学校外国語指導助手派遣】支払額:2,046,385円,内容:1人派遣 他,会計年度任用職員にて実施,当該事業費には含まず。内容:計6人派遣								完了						
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	ALT派遣人数		値	12人	12人				増員					
			時点	令和3年4月	令和4年4月				令和6年度末					
指標の達成状況		やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	全校にALTが行くことはできたが、12名では派遣人数が足りず、ネイティブな英語に触れる機会が少ない。					全授業に対する配置率を上げ、ネイティブな英語に触れる機会を増やすためにも、派遣人数を増やしたい。								



## 第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 第1節 教育

#### 1. 義務教育

##### 第2章-5 コンピュータ教育事業

担当課： 教育センター

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	770,016千円		
		整備	推進 検討	推進 検討		当初予算額	490,799千円		
	実績	整備 運用管理	推進 検討	推進 検討	補正	月			
						月			
GIGAスクール構想に基づき、システム整備を行う。						月			
					流充用等				
					予算現額		1,260,815千円		
					決算額		1,260,807千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	運用管理		運用管理	⇒	⇒	⇒			
	運用管理(GIGA)		設計	整備, 運用管理開始	運用管理	⇒			
	リプレイス検討					検討開始			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	運用管理		運用管理	⇒	⇒	⇒			
	運用管理(GIGA)		設計	整備, 運用管理開始	運用管理	⇒			
	リプレイス検討					検討開始			
当年度実績									
【教育ネットワークシステム運用管理業務委託】平成30年度～令和6年度債務負担 支払額:471,671,110円(全期間支払予定額:2,812,922,287円), 内容:第3期教育振興基本計画に基づき学校に必要なICT環境の運用管理を行う。						取組 状況	未着手		
【八千代市立小中学校GIGAスクール構想対応端末運用管理業務委託】令和2年度～令和7年度債務負担 支払額:789,134,500円(全期間支払予定額:1,158,638,800円), 内容:従来のシステムに加えるGIGAスクール構想の環境(1人1台端末及び教育用クラウド)の運用管理を行う。							取組中 (継続)	○	
							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	タブレット端末を利用した授業の割合		値	36%	48%				75%
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末
指標の達成状況		やや目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	1人1台のタブレット端末が整備され、児童生徒がいつでも利用できる環境になった。導入に併せて教職員の研修会実施や希望する学校にICT支援員を派遣するなど、実態に合わせた支援ができた。課題は、学校間の取組の差を無くし、全ての学校でICTの活用を広げることである。				ICT支援員の活用状況を見ながら、派遣が少ない学校を中心に要望を聞き取るなどの働きかけを行う。また、学習アプリケーションの利用状況に基づいて、授業での活用が進むように情報提供や研修を行う。				

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-1 防災行政用無線（固定系）デジタル化再整備事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	整備										当初予算額		115,899千円	
	実績	整備									補正	月		
												月		
防災行政用無線（固定系）をデジタル化する。										流充用等		560千円		
										予算現額		116,459千円		
										決算額		115,092千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	デジタル化再整備工事			契約	工事着手	工事完了								
	再整備工事監理委託		設計完了	契約, 業務開始	⇒	業務完了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	デジタル化再整備工事			契約	工事着手	工事完了								
	再整備工事監理委託		設計完了	契約, 業務開始	⇒	業務完了								
	当年度実績								取組状況	未着手				
【防災行政用無線デジタル化再整備工事】 支払額:111,791,900円, 内容:子局30局整備								取組中(継続)						
【防災行政用無線デジタル化再整備工事監理委託】 支払額:3,300,000円, 内容:整備工事監理								完了		○				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	防災行政用無線(固定系)デジタル化		値	95局	125局	/	/	/	125局					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	/	/	/	令和3年度末					
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組									
	令和3年度をもって既存120局の再整備工事及び新設5子局の工事が完了し、子局用スピーカーの高性能化等を図ったことで難聴地域対策を講じることができた。 今後は、現行のアナログ仕様の戸別受信機に代わる情報配信手段の検討が必要となる。				戸別受信機の代替策として高齢者や障害者等に向けた情報配信手段を検討していく。									

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-2 災害用物資備蓄事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	整備			整備			整備				当初予算額		3,846千円	
	実績	整備			整備			整備			補正	月		
		整備			整備			整備				月		
発災から3日間における被災者等の生命維持に最低限必要な物資を計画的に備蓄する。										流充用等				
										予算現額		3,846千円		
										決算額		3,383千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	災害用備蓄食料等購入				契約		⇒		納品					
	災害用備蓄品購入						契約		納品					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	災害用備蓄食料等購入				契約		⇒		納品					
	災害用備蓄品購入						契約		納品					
	当年度実績										取組状況	未着手		
【災害用備蓄食料等購入】 支払額:2,462,616円, 整備内容:白米4,000食, 白がゆ5,000食, 液体ミルク720本										取組中(継続)		○		
【災害用備蓄品購入】 支払額:919,600円, 整備内容:ワンタッチトイレ20基, ワンタッチテント20基										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	毎年度食料備蓄数(全体)		値		-		9,000食						9,000食	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和6年度末	
指標の達成状況			目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	令和3年度における目標数の整備が完了した。 令和4年度以降も期限を迎える品目があるので継続して整備を行っていく。						課題なし							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-3 勝田川改修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額		0千円		
		負担金(3月補正予定)	負担金	負担金		当初予算額		0千円		
	実績	負担金(3月補正)	負担金	負担金	補正	3	月	12,938千円		
						月	月			
勝田川(勝田川に流入する上流排水路含む)の溢水対策として、千葉市、四街道市、八千代市、佐倉市の4市で構成する勝田川改修協議会により河川改修等を実施する。千葉市が事業主体となり、その費用の一部を負担する。					流充用等					
					予算現額		12,938千円			
					決算額		12,735千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金						負担金の支払			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	負担金						負担金の支払			
当年度実績							取組状況	未着手		
【勝田川改修事業負担金】12,734,237円 ■千葉市実施内容 【字那谷2号排水路改修工事】内容:コンクリート矢板設置等, 改修延長:78.0m 【不動産鑑定】標準地2箇所 【分筆登記・用地買収】16筆								取組中(継続)	○	
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	勝田川(勝田川に流入する上流排水路含む)の溢水対策		値	未実施	整備中				対策	
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	河川の溢水対策工事の実施により、流域における水害を軽減するための整備が進んだ。				千葉市主体で行っている事業のため整備状況の把握が難しいが、協議会等を通して確認に努める。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

#### 第3章-4 準用河川高野川改修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		10,516千円	
	詳細設計			用地測量			用地買収				当初予算額		8,778千円	
	実績	予備設計(繰越) 用地測量			橋梁予備設計 用地測量(繰越)			橋梁詳細設計 用地買収			補正	9 月		2,409千円
降雨による災害が頻繁に発生していることから、準用河川高野川の改修を行う。										流充用等				
										予算現額		21,703千円		
										決算額		10,512千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	予備設計業務委託		業務完了											
	護岸詳細設計業務委託				契約, 業務着手		⇒		業務完了					
	用地測量業務委託						契約, 業務着手		業務完了					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	予備設計業務委託		業務完了											
	護岸詳細設計業務委託				用地測量に変更									
	用地測量業務委託						契約・業務着手		⇒		⇒			
当年度実績										取組状況	未着手			
【準用河川高野川予備設計業務委託】前年度からの繰越 支払額:10,511,600円 内容:河川改修事業に係る河道等の予備設計を行った。											取組中(継続)	○		
【準用河川高野川用地測量業務委託】次年度に繰越 契約額:8,679,000円, 内容:用地測量1.87ha, 用地境界杭設置等											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	橋梁の詳細設計完了		値		未着手		未着手						完了	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和5年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	河川の予備設計業務が完了したことにより、用地測量業務に着手、河川用地を現地にて地権者とともに確認し、用地買収の面積が算出できた。次年度は用地境界を踏まえて橋梁の予備設計業務に着手するとともに、用地買収に向けて税務署と本格的な協議を行うことができる。						課題なし。							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

#### 第3章-5 準用河川花輪川維持補修事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	工事		工事		工事		当初予算額			48,488千円			
	実績	工事委託		工事		工事		補正	3月		-29,684千円			
									月					
準用河川花輪川は一級河川桑納川に流入する河川である。降雨等による土砂堆積により流下能力が低下しているため、定期的な維持補修を行う。										流充用等				
										予算現額		18,804千円		
										決算額		6,200千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	維持補修工事				契約, 工事着手		⇒		⇒		工事完了			
	河川堆積汚泥分析業務委託		契約・業務開始・完了											
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	維持補修工事				入札不調・不落		契約・工事着手		⇒		⇒			
	河川堆積汚泥分析業務委託		契約・業務開始・完了											
	当年度実績										取組状況	未着手		
【河川堆積汚泥分析業務委託】 支払額:199,100円, 内容: 県残土条例及び放射能濃度等測定方法がドラインに基づく土壌調査										取組中(継続)		○		
【準用河川花輪川維持補修工事】次年度に繰越 支払額:6,000,000円(全期間支払予定額:18,573,000円), 内容: 施工延長140m, 河川堆積土砂浚渫										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	花輪川の浚渫(しゅんせつ)工事完了		値		未実施		工事中						工事完了	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	河川の浚渫は完了したが、土砂の処分当たり追加の土壌分析結果が必要となり、年度内に工事が完了できず、翌年度へ繰り越しとなった。						繰り越した土砂の処分等について次年度当初から実施し、早期に工事を完了させる。							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

##### 1. 防災・減災

###### 第3章-6 急傾斜地崩壊対策事業（市）

担当課： 土木建設課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		16,618千円	
	計画	工事	工事 測量		工事	補正		当初予算額		33,198千円	
		実績	工事	工事(繰越) 工事・測量			工事	月			
	急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため崩壊対策施設の整備及び維持補修を実施する。							月			
事業概要								流充用等			
								予算現額	49,816千円		
								決算額	24,559千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	桑橋1地区工事		契約, 工事着手		工事完了						
	下高野地区工事						契約, 工事着手		工事完了		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	桑橋1地区工事		契約, 工事着手		工事完了						
	下高野地区工事										⇒
	当年度実績							取組状況	未着手		
【桑橋1地区急傾斜地崩壊対策工事】前年度から繰越 支払額:24,558,600円(前年度繰越及び当年度予算), 内容:施工延長22.6m, 崩壊対策施設数1棟							取組中(継続)		○		
【下高野地区急傾斜地崩壊対策工事】次年度に繰越 繰越額:24,915,000円, 内容予定:施工延長14.5m							完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	急傾斜地崩壊対策施設の整備		値	333棟	334棟				337棟		
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	桑橋1地区の全体工事が完了し, 施設整備率が向上した。 下高野地区の当年度中の着工が困難となり, 翌年度へ繰り越しとなった。					繰り越した下高野地区の工事を次年度当初から実施し, 対策施設の整備を促進する。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 2. 消防

##### 第3章-7 予防業務事業

担当課： 予防課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	0千円	
		実施	実施	実施		当初予算額	45千円	
	実績	法令に基づく立入検査及び改善指導	実施	実施	実施	補正	月	
							月	
火災発生危険及びこれに伴う人命危険を予防するために、防火対象物や危険物施設に立入検査を実施する。					流充用等			
					予算現額		45千円	
					決算額		20千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	立入検査		30件	28件	101件	16件		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	立入検査		9件	58件	61件	9件		
	当年度実績							
	立入検査数:137件, 公表件数:3件, 警告件数:2件, 命令件数:1件 通知書の現地交付を行うため、規程及び様式の改正を行った。							
指標	指標名	値	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
			0%	0%				50%
	現地での通知書交付率	時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	規程及び様式の改正を行い、通知書を現地で交付することが可能となった。				現地での交付率を上げていく。			



### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 2. 消防

##### 第3章-8 消防庁舎及び消防署等整備事業

担当課： 消防総務課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	工事						当初予算額		162,476千円		
	実績	工事	工事完了				補正	6月		12,837千円		
中央消防署八千代台分署の老朽化対策と併せて第4分団詰所との複合化を図るため、耐震補強等工事を行う。							流充用等					
							予算現額		175,313千円			
							決算額		42,400千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	監理業務委託		契約, 業務開始	⇒	⇒	⇒	業務完了					
	耐震補強等工事		契約, 工事開始	⇒	⇒	⇒	工事完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	監理業務委託			契約, 業務開始	⇒	⇒	⇒					
	耐震補強等工事			契約, 工事着手	⇒	⇒	⇒					
	当年度実績							取組状況	未着手			
【八千代台分署, 第4分団詰所耐震補強等(建築)工事】次年度に繰越 支払額:39,600,000円(全期間支払予定額:99,000,000円), 内容:耐震補強, 長寿命化							取組中(継続)		○			
【上記工事監理業務委託】次年度に繰越 支払額:2,800,000円(全期間支払予定額:9,350,000円)							完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	八千代台分署Is値		値	0.55	0.55				0.75			
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和3年度末			
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	電気・機械設備の計画変更に伴い、予定よりも契約が遅れたため、令和3年度中に完成できなかった。 新型コロナウイルス感染症等の影響により資材等の調達が遅れが懸念される。					新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視しつつ、令和4年度の工事完了に向け事務を推進する。						

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 2. 消防

##### 第3章-9 消防車両等整備事業

担当課： 警防課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	整備			整備			整備				当初予算額		99,137千円	
	実績	整備			整備			整備			補正	月		
		整備			整備			整備				月		
複雑多様化する災害に対応するため、消防車両等の更新及び増強を行う。										流充用等				
										予算現額		99,137千円		
										決算額		97,146千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	支援車整備		仕様書確定	入札, 契約	着手, 中間検査	完成検査								
	第5分団車両整備		仕様書確定	入札, 契約	着手, 中間検査	完成検査								
	賃貸借4台		⇒	⇒	⇒	⇒								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	支援車整備		仕様書確定	入札, 契約	着手	中間検査, 完成検査								
	第5分団車両整備		仕様書確定	入札, 契約	着手	中間検査, 完成検査								
	賃貸借4台		⇒	⇒	⇒	⇒								
当年度実績							取組状況	未着手						
【支援車の更新,整備】支払額:73,040,000円								取組中(継続)	○					
【非常備消防ポンプ自動車(消防団第5分団)の更新,整備】支払額:23,045,000円														
【団長車・原因調査車】計2台賃貸借, 平成29年度～令和6年度長期継続契約, 支払額:733,920円(全期間支払予定額:5,044,032円)														
【事務連絡車】計2台賃貸借, 平成30年度～令和7年度長期継続契約, 支払額326,592円(全期間支払予定額:2,286,144円)							完了							
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	消防車両等更新数(更新基準による)	値	27台	27台				40台						
		時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末						
指標の達成状況		やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組									
	車両更新基準を超過した車両が多く, また, 新たに更新基準を超過する車両が年度を経ることで増加していくため, できるだけ早い時期での車両更新を実施する必要がある。				活用できる特定財源を精査し, 車両更新に係る財源を確保していく。									

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 3. 防犯

##### 第3章-10 防犯灯設置事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額		
	計画	設置			設置			設置			前年度繰越額	0千円
		設置			設置			設置			当初予算額	3,027千円
	実績	設置			設置			設置			補正	
夜間の犯罪防止及び不特定多数の人が通行する生活道路の安全を確保するために、防犯灯の整備を行う。										月		
										月		
										月		
										流充用等		826千円
										予算現額		3,853千円
										決算額		3,810千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	防犯灯設置要望受付		受付	受付	受付	受付						
	設置箇所検討		検討	検討	検討	検討						
	防犯灯新設工事				工事契約・完了	工事契約・完了						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	防犯灯設置要望受付		受付	受付	受付	受付						
	設置箇所検討		検討	検討	検討	検討						
	防犯灯新設工事		工事契約・完了		工事契約・完了							
当年度実績									取組状況	未着手		
【八千代市防犯灯新設工事】 契約額:3,810,510円 新設計118台<内訳>緑が丘西地区63灯,他55灯										取組中(継続)	○	
										完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	防犯灯新設灯数	値	94	118				280				
		時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	自治会等の要望に基づき、緑が丘西地区を中心に夜間の犯罪防止及び通行の安全を確保するため、防犯灯を設置した。しかし、多くの要望があり、予算の都合上、年度内に全て設置することができず、次年度へ繰り越すものもある。				工事単価を下げるため、設置箇所がある程度まとまった段階で工事発注をかけるが、緊急性の高い案件が発生した際は随時対応していく予定である。							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 3. 防犯

##### 第3章-11 防犯カメラ設置費補助事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画			助成			助成				当初予算額		1,200千円
	実績			助成			助成			補正	月		
	地域内の犯罪の防止等を図るため、自治会等が行う防犯カメラの設置に要する経費に補助金を交付する。										月		
											流充用等		
										予算現額		1,200千円	
										決算額		796千円	
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	交付申請		交付申請完了										
	交付決定・工事				交付決定		工事完了						
	実績報告								実績報告完了				
交付額確定・支出								交付額確定・支出完了					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	交付申請		交付申請完了										
	交付決定・工事				交付決定		工事完了						
	実績報告								実績報告完了				
交付額確定・支出								交付額確定・支出完了					
当年度実績													
【八千代市防犯カメラ設置事業補助金】 交付申請団体:3団体, 設置台数:6台										取組状況	未着手		
											取組中(継続)	○	
											完了		
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標
	補助金を交付して設置した防犯カメラの台数		値	0台	6台							40台	
			時点	令和2年度末	令和3年度末							令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	自治会等が行う防犯カメラの設置に要する経費に対して補助金を交付し、安心して安全な犯罪のないまちづくりを推進した。補助事業について、複数の自治会から相談があったものの、自治会内で意見がまとまらず申請に至らなかったケースもあった。						防犯カメラ設置事業補助金について、広報やちよやホームページにて周知を図ると共に、問い合わせ等があった自治会等に対しては、個別にきめ細かい対応を行っていく。						

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 4. 交通安全

##### 第3章-12 交通安全施設整備事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	工事	工事	工事	工事	工事	工事	工事	当初予算額		35,600千円		
	実績	工事	工事	工事	工事	工事	工事	工事	工事	補正	月		
											月		
パリアフリー等を考慮し、各施設への安全で快適なアクセスを充実するため、歩行支援施設の整備を行う。										流充用等			
										予算現額		35,600千円	
										決算額		18,283千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	交通安全施設補修工事		工事	工事	工事	工事							
	交通安全施設設置工事		工事	工事	工事	工事							
	歩行支援施設整備工事		工事	工事	工事	工事							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	交通安全施設補修工事		工事	工事完了5件	工事完了10件(累計)	工事完了15件(累計)							
	交通安全施設設置工事		工事	工事完了5件	工事完了10件(累計)	工事完了14件(累計)							
	歩行支援施設整備工事		工事	工事完了4件	工事完了8件(累計)	工事完了11件(累計)							
当年度実績													
【交通安全施設維持補修工事】防護柵:46m, 反射鏡:31箇所, 区画線:5,301m, 照明灯:32箇所 【交通安全施設設置等工事】防護柵:70基, 反射鏡:14基 【歩行支援施設整備工事】路面表示等:50箇所, 歩道補修:3箇所													
取組状況													
未着手													
取組中(継続) ○													
完了													
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	道路照明灯, 防護柵, 区画線, 反射鏡, 道路標識等の交通安全施設の整備		値	-	整備				整備				
			時点	-	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況			概ね目標を達成										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	当年度実施予定の工事の発注及び施工が完了した。					課題なし。							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 4. 交通安全

##### 第3章-13 通学路整備事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		29,000千円			
	計画	工事(繰越)	設計		工事		当初予算額				0千円			
		実績	工事(繰越)			設計		補正		月				
	児童・生徒の通学時の安全確保のため、通学路安全プログラムに位置づけされた、通学路の整備を実施する。							流充用等		月				
							予算現額				29,000千円			
							決算額				21,593千円			
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	歩道整備工事		工事		工事完了									
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	歩道整備工事		工事		工事完了									
	当年度実績													
	【大和田新田302号線歩道整備工事】前年度から繰越、支払額:21,593,000円、整備延長:150m										取組状況	未着手		
										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	村上228号線の歩道整備		値	未整備	未整備							整備完了		
			時点	令和2年度末	令和3年度末							令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	大和田新田302号線歩道整備工事については予定通り、着手し完了した。						課題なし。							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第2節 暮らしの安全

#### 4. 交通安全

##### 第3章-14 放置自転車等対策事業

担当課： 土木維持課

事業概要	令和3年度			令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		0千円		
	計画	検討		工事		工事				当初予算額		0千円		
		実績	工事契約		工事				補正					
							月							
							月							
老朽化した自転車駐輪場施設の改修等を図る。								流充用等						
								予算現額				0千円		
								決算額				0千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	改修工事								契約		⇒			
	監理業務委託								契約		⇒			
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	改修工事								契約		⇒			
	監理業務委託								契約		⇒			
	当年度実績													
【勝田台南第1自転車駐車場改修工事】令和3年度～令和4年度債務負担, 当年度は契約のみ 契約額:124,960,000円, 内容: 全体的な改修工事(建築・電気・機械)										取組 状況	未着手			
【上記工事監理】令和3年度～令和4年度債務負担, 当年度は契約のみ 契約額:2,365,000円											取組中 (継続)		○	
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	勝田台南第1自転車駐車場改修工 事完了		値		未改修		未改修						工事完了	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和5年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	契約が無事完了したことにより, 翌年度工事の準備が整った。						課題なし。							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

###### 第3章-15 村上給水場施設改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		593,384千円	
	工事			工事			工事				当初予算額		2,775,927千円	
	実績	工事			工事			工事			補正	12月		-2,276,936千円
		工事			工事			工事				月		
【水道事業会計】 安定給水を確保するため、平成17年度に実施した施設耐震診断を受け、配水池を築造するとともに、低層・高層配水ポンプや自家発電設備の更新及び受変電設備等の改良工事を行う。										流充用等				
										予算現額		1,092,375千円		
										決算額		939,636千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	施工監理業務委託		⇒	⇒	⇒	⇒	業務完了							
	工事(土木・建築)		⇒	⇒	⇒	⇒	工事完成							
	工事(機械・電気)		⇒	⇒	⇒	⇒	工事完成							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	施工監理業務委託		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
	工事(土木・建築)		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
	工事(機械・電気)		⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
当年度実績										取組状況	未着手			
【村上給水場施設改良工事施工監理業務委託】令和元年度～令和5年度継続費 支払額:10,535,800円(全期間支払予定額53,768,000円)											取組中(継続)		○	
【村上給水場施設改良(土木・建築)工事】令和元年度～令和5年度継続費 支払額:797,984,000円(全期間支払予定額2,375,500,000円)											完了			
【村上給水場施設改良(機械・電気)工事】令和元年度～令和5年度継続費 支払額:131,116,000円(全期間支払予定額1,902,916,400円) 継続費期間延長:令和3年度を令和5年度に、延長理由:村上給水場施設改良(土木・建築)工事において、第1・2配水池解体工事及び第3配水池改修工事において不測の要因が重なったことにより工法変更等が必要になったため。														
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	改良工事の完成	値	工事未完了	工事未完了				工事完了						
		時点	令和2年度末	令和3年度末				令和3年度末						
指標の達成状況		目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	令和4年1月28日に工事完成期限を令和5年5月31日とした変更契約を締結し、各受注者間で調整した工程によって工事を進めており、現工期による完成を目指す。					定例の工程会議を活用して工事の進捗を把握し、現工期内完成を目指す。								



### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

第3章-16 八千代台浄水場施設改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		31,350千円
	家屋調査等			工事			工事				当初予算額		6,776千円
	実績	実施設計(繰越) 地質調査(繰越)			家屋調査等			工事			補正	月	
												月	
									月				
【水道事業会計】 八千代市水道施設再構築基本計画に基づき、耐震性能が不足している施設の解体を行う。										流充用等		-11,903千円	
										予算現額		23,247千円	
										決算額		23,247千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	実施設計業務委託		⇒	業務完了									
	地質調査業務委託		業務完了										
	家屋等事前調査				契約・業務開始	業務完了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	実施設計業務委託		⇒	⇒	⇒	業務完了							
	地質調査業務委託		業務完了										
	家屋等事前調査												
当年度実績										取組状況	未着手		
【八千代台浄水場施設改良工事実施設計業務委託】前年度から繰越 支払額:21,450,000円、内容:施設改良工事実施設計、実施設計に係る測量業務。											取組中(継続)	○	
【八千代台浄水場地質調査業務委託】前年度から繰越 支払額:1,796,300円、目的:改良工事において新たに受水弁室ピットを築造することになり、その構造計算に必要な地質調査を行うため。											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	改良工事の完成		値	工事未完了	工事未完了				工事完了				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況			目標達成困難										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	実施設計による概算事業費が計画事業費を大きく上回ってしまい、事業内容について緊急度により優先順位を決める必要が生じたため、実施設計業務委託内で整理した。これにより、令和5年度の工事発注に向けて、更に事業内容の精査を行っていくことが課題である。					事業内容、工事工程、事業費を確定することが課題であり、それをもとに予算措置を行っていく。							

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

###### 第3章-17 管路改良事業

担当課： 上水道課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施設計	工事 実施設計	工事 実施設計	工事 実施設計	工事 実施設計		当初予算額	8,780千円	
	実績	実施設計	工事 実施設計	工事 実施設計	工事 実施設計	工事 実施設計	補正	月		
								月		
【水道事業会計】 浄水場間を結ぶ送水管分岐部に不断水工法により仕切弁を設置する。 また、八千代市庁舎整備に伴い100㎡の耐震性の緊急用貯水槽を整備する。							流充用等			
							予算現額		8,780千円	
							決算額		6,600千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	緊急貯水槽設計委託			契約, 業務開始	⇒	業務完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	緊急貯水槽設計委託				契約, 業務開始	業務完了				
	当年度実績							取組状況	未着手	
【緊急貯水槽設計業務委託】支払額:6,600,000円, 内容:緊急貯水槽100㎡, 仕切弁設置, 設置場所:市役所敷地内							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	水道水の安定供給仕切弁設置		値	2基	2基				6基	
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	実施設計を終え、次年度から工事実施に移ることができる。 予算確保や部材の工期内納品が課題となる。				予算確保や発注時期の調整に努める。					

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

##### 1. 水道

###### 第3章-18 管路耐震化事業

担当課： 上水道課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	882,169千円	
		工事実施設計	工事実施設計	工事実施設計		当初予算額	1,111,704千円	
	実績	工事実施設計	工事実施設計	工事実施設計	補正	月		
						月		
【水道事業会計】 非耐震管等の老朽管を地震・災害に強いダクタイル鋳鉄管へ布設替えを行う。						流充用等		-82,169千円
					予算現額		1,911,704千円	
					決算額		926,442千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	工事(繰越)	工事完了4件	工事完了3件	工事完了1件				
	実施設計(繰越)		業務完了1件					
	工事				工事完了1件	⇒		
実施設計			業務完了5件	業務完了5件	業務完了4件			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	工事(繰越)	工事完了1件	工事完了4件	工事完了2件		⇒		
	実施設計(繰越)		業務完了1件					
	工事					⇒		
実施設計			業務完了4件	業務完了6件	業務完了3件	⇒		
当年度実績								
《繰越分》【局単独工事】完了:7件, 事故繰越1件 【実施設計】完了:1件 《令和3年度分》【局単独工事】繰越:6件 【実施設計】完了:13件, 繰越:1件 耐震化を行った管路延長:6,603m								
取組状況	未着手							
	取組中(継続)						○	
	完了							
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	耐震化率	値	60.2%	60.9%				64.5%
		時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組				
	耐震化率の向上を図った。 物価上昇等に伴う工事費の上昇により、予算確保が課題となる。			予算の確保を検討していく。				

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

#### 2. 下水道

##### 第3章-19 下水道施設改良事業

担当課： 下水道課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	工事委託	工事委託	工事委託	補正	当初予算額		152,699千円			
		実績	工事委託	工事委託		工事委託	月				
	【公共下水道事業会計】 下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の改築更新を実施していく。						流充用等				
								予算現額		152,699千円	
								決算額		69,260千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	污水管渠改築工事		協定締結	契約, 工事着手	⇒	工事完了					
	污水管渠調査委託		協定締結	契約, 業務着手	⇒	業務完了					
	雨水管渠点検調査委託		契約, 業務着手	契約, 業務着手	⇒	業務完了					
污水ポンプ場改築工事		協定締結	契約, 工事着手	⇒	工事完了						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	污水管渠改築工事		協定締結	契約, 工事着手	⇒	工事完了					
	污水管渠調査委託		協定締結	契約, 業務着手	⇒	業務完了					
	雨水管渠点検調査委託		協定締結	契約, 業務着手	⇒	業務完了					
污水ポンプ場改築工事		協定締結	契約, 工事着手	⇒	⇒	⇒					
当年度実績								取組状況	未着手		
【污水管渠改築工事】協定金額:24,790,000円 延長:153m 【污水管渠改築実施設計業務委託】:8,060,000円 実施設計 【污水管渠調査委託】協定金額: 5,640,000円 管路内カメラ調査 【雨水管渠点検調査委託】協定金額:16,880,000円 管路内カメラ調査, 管口カメラ点検等 【ポンプ場改築工事】令和3年度～令和4年度 支払額13,890,000円 協定金額:74,340,000円 内容:屋上防水更新工事									取組中(継続)		○
									完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	下水道ストックマネジメント計画で予定している污水管渠の点検・調査実施率		値	46.3%	46.3%				100%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組						
	ストックマネジメント計画に基づき管渠の点検調査, ポンプ場及び管渠の改築工事を実施した。雨水管渠内に堆積土砂や取付管の突き出し等, 調査に支障となる障害物があり, 調査が出来ない箇所があった。				堆積土砂や障害物の除去に係る費用の予算確保を行う。						

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

#### 2. 下水道

##### 第3章-20 汚水管渠整備事業

担当課： 下水道課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額		97,636千円
		工事委託 検討	工事委託 検討	工事委託		当初予算額		159,835千円
	実績	工事 検討	工事委託	工事委託	補正	12 月		9,999千円
【公共下水道事業会計】 市街化区域において、下水道が未整備となっている一部の住宅地の整備等を行う。また、工業団地の整備について検討する。					流充用等			
					予算現額		267,470千円	
					決算額		98,133千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	汚水管渠築造工事①		工事完了					
	汚水管渠実施設計委託		契約, 業務着手		⇒	業務完了		
	汚水管渠築造工事②		工事着手		⇒	工事完了		
公共汚水樹設置工事		随時工事实施		随時工事实施	随時工事实施	随時工事实施		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	汚水管渠築造工事①		工事完了					
	汚水管渠実施設計委託				契約, 業務着手	⇒	⇒	⇒
	汚水管渠築造工事②					工事着手	⇒	⇒
公共汚水樹設置工事		随時工事实施		随時工事实施	随時工事实施	随時工事实施		
当年度実績								
【汚水管渠築造工事①】前年度から繰越 支払額:60,940,000円, 内容:延長131m					取組状況	未着手		
【汚水管渠実施設計委託】次年度に繰越 支払額予定額:10,758,000円, 内容:延長200m						取組中(継続)		○
【汚水管渠築造工事②】次年度に繰越 支払額予定額:9,842,800円, 内容:延長34m						完了		
【公共汚水樹設置工事】3,454,000円, 内容:7か所								
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	下水道整備人口普及率		値	92.5%	92.5%			92.5%
			時点	令和2年度末	令和3年度末			令和6年度末
指標の達成状況		目標以上を達成						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	整備済区域内における人口の増加により普及率の目標達成につながった。また、設計業務が遅れてしまったが、工事が完了したことにより、水洗化率の向上につながった。				繰り越した設計業務を次年度実施し、工事を速やかに行う。			

### 第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

#### 第3節 上下水道

#### 2. 下水道

##### 第3章-21 雨水管渠整備事業

担当課： 下水道課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	2,245,525千円		
		工事委託・補償	工事委託・補償	工事委託・補償		当初予算額	1,056,363千円		
	実績	工事委託・補償	工事委託・補償	工事委託・補償	補正	月			
						月			
【公共下水道事業会計】 都市化の進展に伴う雨水流出量の増大などによる浸水被害から市民の命や財産を守るため、事業計画区域内の雨水管渠を整備する。						流充用等		30,232千円	
					予算現額		3,332,120千円		
					決算額		2,350,381千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	浸水対策管布設工事①	⇒	⇒	⇒	工事完了				
	雨水排水整備工事		工事完了						
	浸水対策管布設工事②								
	浸水対策管布設工事③	契約	工事着手	⇒	工事完了				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	浸水対策管布設工事①	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒		
	雨水排水整備工事	⇒	工事完了						
	浸水対策管布設工事②	⇒	工事完了						
	浸水対策管布設工事③			工事着手	⇒	⇒			
当年度実績									
【浸水対策管布設工事①】平成30年度～令和3年度継続費、支払額667,080,000円(全期間支払額:1,546,655,000円), 内容:八千代1号幹線浸水対策							取組状況	未着手	
【雨水排水整備工事】前年度から繰越 支払額:693,555,500円, 内容:上高野地区浸水対策								取組中(継続)	○
【浸水対策管布設工事②】前年度から繰越 支払額:221,437,700円, 内容:八千代1号幹線浸水対策								完了	
【浸水対策管布設工事③】契約額:338,800,000円, 内容:八千代1号幹線浸水対策									
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	雨水整備率	値	43.3%	44.5%				43.5%	
		時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	一部の工事で完成が遅れたが、雨水排水整備工事の竣工により整備率の向上につながった。				繰り越した工事を、次年度実施し、工事を速やかに完成する。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-1 都市マスタープラン策定事業

担当課： 都市計画課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		0千円	
	計画	調査 検討	計画策定				当初予算額		2,024千円			
		実績	調査 検討	計画策定				補正		3 月		
									月			
現行の八千代市都市マスタープランが、令和4年度で目標年度を迎えることから、令和5年度からの次期計画を策定する。							流充用等					
							予算現額		2,024千円			
							決算額		2,024千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	策定業務委託		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	策定業務委託		調査・検討	調査・検討	調査・検討	全体構想案意見募集						
	当年度実績							取組状況	未着手			
	都市マスタープランの全体構想等について、庁内検討会及び有識者等を委員に含む策定会議の開催、市民意見募集等を実施し、検討を進めた。 【策定業務委託】支払額:2,024,000円(全期間支払予定額:14,069,000円)								取組中(継続)		○	
							完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	計画の策定	値	未策定	未策定				策定				
		時点	令和2年度末	令和3年度末				令和4年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	都市マスタープランの策定に向けて、順調に策定事務が進んだ。					課題なし。						

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-2 大和田駅北側地区まちづくり事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		実績	調査 検討	整備方針 策定		計画検討	補正	当初予算額	0千円
昭和44年に都市計画決定された後、長期間にわたって事業未着手の大和田駅北側地区土地区画整理事業について、実現可能な整備手法を検討し、住環境及び狭あい道路の改善、地域の防災機能等の向上を図る。					月				
					月				
					月				
					流充用等				
					予算現額		0千円		
					決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	調査検討		調査検討	⇒	⇒	完了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	調査検討		調査検討	⇒	⇒	完了			
当年度実績									
大和田駅北側の土地所有者等と地区の課題解消に向け、有効的な整備手法等の検討をした。 【第4回大和田駅北側地区まちづくり勉強会(動画配信)】内容：課題解消に向けての有効的な手法について 【第5回大和田駅北側地区まちづくり勉強会】内容：地区計画(建築物の用途)について 【第6回大和田駅北側地区まちづくり勉強会(動画配信)】内容：都市計画道路の整備手法について 地区内の都市計画道路の土地所有者に意向確認を行った。また、用地買収に関して、説明・交渉等を行った。							取組状況	未着手	
							取組中(継続)	○	
							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	地区計画等制度活用面積		値	0ha	0ha				13.2ha
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	参加希望者を対象に土地所有者等と勉強会を実施し、地区の課題解消に有効的な整備手法について、意見交換をすることができた。				今後、土地区画整理事業の見直しに向けて、県のガイドラインに基づく、整備方針の策定を行う。				



## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-3 西八千代南部地区まちづくり事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	調査 検討	地区計画方針検討	地区計画(案)作成				当初予算額		0千円
		実績			調査 検討	地区計画方針・整 備案検討	まちづくり基本計画 (案)策定	補正	月	月
	市街化区域編入に向けた地区計画等を検討し、良好な市街地の形成を図る。						流充用等			
								予算現額		0千円
								決算額		0千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	調査検討		調査検討	⇒	⇒	完了				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	調査検討		調査検討	⇒	⇒	完了				
<p style="text-align: center;">当年度実績</p> 地域の立地を活かした土地利用の促進や居住環境の維持・向上のため、市街化区域編入に向けて整備手法等の検討をした。 【地元説明】自治会5回，事業者5社 【用途地域】用途地域たたき台をもとに船橋市と協議 【地区計画】近隣市等に地区計画の策定経緯について調査し，現地視察した。(流山市，船橋市) また，当該地区内の道路状況について調査した。							取組 状況	未着手		
								取組中 (継続)	○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	地区計画等制度活用面積		値	0ha	0ha				27.3ha	
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	地元自治会長らや事業者と協議し，市街化区域編入について一定の理解は得られた。今後，具体的な用途地域や地区計画の素案を地権者へ周知し，合意形成を図る。					県や地権者と協議を重ね，用途地域や地区計画の策定を進めて行く。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 1. 市街地の整備・活性化

##### 第4章-4 八千代台駅周辺活性化推進事業

担当課： 都市計画課 まちづくり推進室

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	実施	調査	検討	実施	調査	検討	実施	調査		検討	当初予算額		5,137千円
	実績	実施			調査			整備方針素案			補正	月		
		実施			調査			作成				月		
八千代台駅周辺の活性化を図るため、地域まちづくり活動団体への支援のほか、地域住民や事業者等との協議を進め、駅前広場や周辺道路等の整備計画を策定する。										流充用等				
										月				
										月				
										月				
										予算現額		5,137千円		
										決算額		4,499千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	利用実態調査等		業務委託契約, 開始		⇒		業務完了							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	利用実態調査等		業務委託契約, 開始		⇒		業務完了							
当年度実績														
【八千代台駅西口周辺利用実態調査等業務委託】支払額:4,499,000円 調査内容:八千代台駅西口周辺の利用実態を調査し、八千代台駅西口周辺が抱える問題点・課題について、駅前広場の必要な大きさを考慮し、整理する。 調査結果:駅前広場整備の課題として以下のとおり2点整理した。 ①駅前広場面積を拡大する必要がある。 ②道路接続の見直しを含めた交通のコントロール・通過交通の排除の検討が必要である。										取組状況	未着手			
											取組中(継続)	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	計画の策定		値	未策定	未策定								策定	
			時点	令和2年度末	令和3年度末								令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	利用実態調査等により、八千代台駅西口の利用実態を把握し、八千代台駅西口周辺が抱える問題点・課題について整理することができた。						八千代台駅西口周辺が抱える問題点・課題を踏まえ、適正な駅前広場整備を検討していく。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-5 危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	助成			助成			助成				当初予算額		2,500千円
	実績	助成			助成			助成			補正	月	
		助成			助成			助成				月	
助成			助成			助成			月				
倒壊により通行人等への危害及び避難、救援活動に支障を及ぼすおそれのある道路沿いに設置された民間ブロック塀等の撤去費用に対して、助成する。										流充用等		-120千円	
										予算現額		2,380千円	
										決算額		1,150千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	当年度実績									取組状況	未着手		
	【危険コンクリートブロック塀等撤去費補助】 交付申請:21件(内1件取下げ), 補助金交付:20件, 1,150,000円										取組中(継続)	○	
									完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	申請件数		値	13件/年	20件/年				25件/年				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	事業目標を下回ったものの、一定数の危険コンクリートブロック塀の除却は行われており、市内危険コンクリートブロック塀の総数は順調に減少している。					引き続き周知啓発を行い、危険コンクリートブロック塀の除却を推進していく。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-6 マンション耐震診断費補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画			助成			助成				当初予算額		1,234千円
	実績			助成			助成			補正	3月		-1,234千円
昭和56年以前の耐震基準(旧耐震基準)により建築されたマンション(分譲に限る。)について、耐震診断に要する費用の一部を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。											流充用等		
										予算現額		0千円	
										決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	当年度実績								取組状況	未着手			
	【マンション耐震診断費補助】申請なし 補助制度の対象となるマンションの管理組合に対し、制度周知のため補助制度のパンフレット等をダイレクトメールで発送した。									取組中(継続)		○	
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	補助件数		値	0件	0件				3件				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況			やや目標達成困難										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	令和2年度, 3年度共に実績はない。共同住宅という形式から合意形成を図ることが課題と思われる。					引き続き耐震化の重要性について、周知啓発を図っていく。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-7 木造住宅耐震診断費等補助事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画			助成			助成				当初予算額		7,400千円
	実績			助成			助成			補正	3月		-5,920千円
											月		
耐震改修工事に対する補助金の拡充を図るとともに、引き続き耐震診断費補助及び耐震改修とあわせて行うリフォーム工事費を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。											流充用等		120千円
										予算現額		1,600千円	
										決算額		1,600千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	リフォーム補助募集期間		⇒	⇒	受付終了								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了								
当年度実績										取組状況	未着手		
【耐震診断費補助】 件数:5件, 補助額:300,000円											取組中(継続)	○	
【耐震改修費補助及び木造住宅リフォーム費補助】 ・耐震改修費補助 件数:1件, 補助額:1,000,000円 ・木造住宅リフォーム補助 件数:1件, 補助額:300,000円											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	個別訪問等の実施数		値	113棟/年	1,090棟/年				1,500棟/年				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	耐震診断補助, 耐震改修補助については予算計上した補助件数を下回ったものの, 一定の申請がある状況である。					戸別訪問等を通して, 引き続き耐震化の重要性について, 周知啓発を図っていく。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 2. 住宅

##### 第4章-8 空家等対策推進事業

担当課： 建築指導課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施計画策定 検討			助成 工事			助成 工事			当初予算額		0千円
		実績	実施計画策定			助成 解体工事			助成 解体工事			補正	月
										月			
今後、増加が見込まれる空家等に対して、発生予防・抑制、適切な維持管理、利活用の促進を図る。 また、保安上危険等の特定空家については除却含め対策を講じていく。										流充用等			
										予算現額		0千円	
										決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	実施計画策定検討		素案検討・作成		策定								
	空家対策事業合意書締結												
	エンディングノート配布												
	空き家バンク制度創設								制度創設				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	実施計画策定検討		素案検討・作成		策定								
	空家対策事業合意書締結						合意書締結						
	エンディングノート配布						配布		配布				
	空き家バンク制度創設								制度創設				
当年度実績										取組状況	未着手		
八千代市空家等対策計画で定める「空家等の発生予防・抑制」、「空家等の活用・市場への流通促進」、「管理不全空家等の解消」の基本方針に基づき事業を実施していくための八千代市空家等対策総合実施計画を策定した。											取組中(継続)	○	
京成電鉄㈱と「空家等対策事業の実施に関する合意書」を締結し、空家の発生を予防する目的で、住宅に関するエンディングノート(7,000部)を作成し、京成沿線の戸建てを所有する高齢者世帯へ配布した。 空家の流通を促進させるため八千代市空家バンク制度を創設した。											完了		
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標
	管理不全の空家数の割合		値	51.9%	45.7%								減少
			時点	令和2年度末	令和3年度末								令和6年度末
指標の達成状況		目標以上を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
	八千代市空家等対策総合実施計画を策定し基本方針に基づく今後の事業展開を明確にした。同計画に基づき八千代市空家バンク制度の創設、空家リフォーム費補助金の制度設計を行い、事業推進に向けた準備を整えることができた。今後、関係団体と連携し事業を推進していく。						関係団体に向けた制度周知が必要であるため、事業者向けの説明会等を実施し、空家バンク及び空家リフォーム費補助制度の周知を図る。						

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-9 西八千代地区近隣公園建設事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和3年度			令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		0千円		
	計画	西部近隣公園工事		南部近隣公園実施設計		南部近隣公園工事		当初予算額		149,094千円				
		実績	西部近隣公園工事		西部近隣公園工事 南部近隣公園設計		南部近隣公園工事		補正		月			
									月					
西八千代地区内に近隣公園を整備する。								流充用等						
								予算現額		149,094千円				
								決算額		47,900千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付申請		業務開始, 業務完了											
西部近隣公園整備工事				契約, 工事着手		⇒		⇒		工事完了				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	補助金交付申請		業務開始, 業務完了											
西部近隣公園整備工事				契約, 工事着手		⇒		⇒		⇒				
当年度実績														
【西部近隣公園整備工事】次年度に繰越 支払額:47,900,000円(契約金額:119,900,000円), 整備完了面積:約17,300㎡(全体面積20,000㎡)										取組 状況	未着手			
											取組中 (継続)		○	
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	近隣公園整備		値		0か所		0か所						2か所	
			時点		令和3年4月1日		令和4年4月1日						令和6年4月1日	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	西部近隣公園整備工事における大型複合遊具等の納品が遅れているため工事完了が遅れているが, 早期工事完了に努める。						西部近隣公園整備工事を令和4年9月頃に完了し, 公園施設の供用を開始する。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-10 八千代総合運動公園法面崩壊対策事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		0千円				
	計画	実施設計	工事				当初予算額		7,843千円						
		実績	実施設計	工事				補正		月					
	八千代総合運動公園内における法面崩壊対策を実施する。 場所：八千代総合運動公園 萱田町253ほか 公園面積：11.9ha						流充用等		月						
						予算現額				7,843千円					
						決算額				3,520千円					
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	法面崩壊対策実施設計		契約, 業務開始		⇒		⇒		業務完了						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	法面崩壊対策実施設計		契約, 業務開始		⇒		⇒		業務完了						
	当年度実績														
	【八千代総合運動公園法面崩壊対策詳細設計業務委託】 支払額：3,520,000円, 法面延長：31m										取組状況	未着手			
										取組中(継続)		○			
										完了					
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	法面崩壊対策工事の完了		値	未工事		未工事								工事完了	
			時点	令和2年度末		令和3年度末								令和4年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	詳細設計業務を完了し, 令和4年度工事発注を予定。						課題なし								



## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-11 県立八千代広域公園整備の促進

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画			促進			促進				当初予算額		0千円
	実績			促進			促進			補正	月		
	新川兩岸の地域に自然環境の保全、多様なレクリエーションニーズへの対応、災害時の避難場所の確保等、安全で快適な環境づくりに資するため、千葉県が進める広域公園整備事業を促進する。										月		
									月				
										流充用等			
										予算現額		0千円	
										決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	園地の整備(県事業)			事業開始	⇒	事業完了							
	用地交渉及び用地事務		業務開始	⇒	⇒	業務完了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	園地の整備(県事業)			事業開始	⇒	事業完了							
	用地交渉及び用地事務		業務開始	⇒	⇒	業務完了							
当年度実績										取組状況	未着手		
地権者全員に対し交渉を行い、その結果地権者3人(所有面積計1,584.08㎡)と契約が成立した。 【園地の整備(県事業)】 萱田側の公園進入路整備工事が実施された。											取組中(継続)		○
											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	県立八千代広域公園の整備率		値	50%	50%				100%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	地権者との交渉を実施し、地権者3名との交渉が成立した。また、萱田側の整備工事が進んだが、未買収地があることから更なる整備の進展に向けて用地取得を進めていく必要がある。					千葉県と連携を取りながら地権者交渉に当たっていく。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-12 勝田市民の森用地取得事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	用地取得			用地取得			用地取得				当初予算額		114,786千円	
	実績	用地取得			用地取得			用地取得			補正	月		
		用地取得			用地取得			用地取得				月		
市街化区域内に残された貴重な緑地保全のため、都市計画決定をしている勝田市民の森の用地を取得する。 場所：勝田台南2丁目，勝田地先 公園面積：14,368㎡，取得予定面積：13,129㎡										流充用等				
										予算現額		114,786千円		
										決算額		114,766千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	不動産鑑定評価						業務開始，業務完了							
	補助金交付申請		業務開始，業務完了											
	用地取得						業務開始，業務完了							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	不動産鑑定評価						業務開始，業務完了							
	補助金交付申請		業務開始，業務完了											
	用地取得						業務開始，業務完了							
当年度実績										取組状況	未着手			
地権者1名との交渉が成立した。 【用地買収】面積：2,228.33㎡，支払額：113,421,997円 【取得単価確定のための不動産鑑定評価委託】支払額：682,000円×2社＝1,364,000円											取組中（継続）	○		
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	勝田市民の森用地取得面積		値	約0.2ha	約0.5ha								約0.9ha	
			時点	令和2年度末	令和3年度末								令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	地権者1名2,228.33㎡の取得が完了した。 次年度以降も継続して買収を進めていく必要がある。						計画に沿った形での買収を進めていく。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第1節 市街地・住環境の整備

#### 3. 公園・緑地

##### 第4章-13 バラ苗配布事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	補正	月	月		月	当初予算額	1,100千円
	実績	実施	実施	実施	実施	実施	月	月	月	流充用等			
	平成9年に市制30周年を記念して市の花として「バラ」が指定されたことから、バラを啓発するため、小学校新入生に入学記念として市の花である「バラ」の苗を配布し、家族で育ててもらう。									予算現額		1,100千円	
									決算額		1,067千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	ミニバラ苗配布		業務開始, 業務完了						契約, 業務開始				
		次年度分の出荷・準備											
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	ミニバラ苗配布		業務開始, 業務完了						契約, 業務開始				
			次年度分の出荷・準備										
	当年度実績									取組状況	未着手		
【ミニバラ苗購入】 令和2年度～令和3年度債務負担 支払額:1,067,000円, 配布数:1,807株 令和3年度～令和4年度債務負担 契約額:1,265,000円(令和3年度は契約のみ), 配布予定数:1,849株									取組中(継続)		○		
									完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	「市の花」バラの認知度		値	89%	90%				100%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	認知度については昨年とほぼ変わらない結果となった。前年度に引き続き配布をしても枯れてしまうなど、半年後には手元になく、記念として残っていない状況である。					管理がしやすい品種に変更するなどを検討し、記念として手元に残るようにすることで、バラへの愛着をさらに高められるようにする。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

第4章-14 (仮称) 八千代市地域公共交通計画策定事業

担当課: 都市計画課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		調査 検討	調査 検討	計画策定		当初予算額	0千円		
	実績	調査 検討	調査 検討	調査 検討	補正	月			
						月			
地域にとって望ましい公共交通ネットワークの姿を明らかにするマスタープランとしての役割を果たす地域公共交通計画を策定する。					流充用等				
					予算現額		0千円		
					決算額		0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	公共交通計画策定検討		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	公共交通計画策定検討		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討			
	当年度実績								
	他市事例等を参考に、事業者や大学(有識者)と、八千代市の公共交通のあり方について検討を行った。					取組状況	未着手		
						取組中(継続)	○		
						完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	計画の策定		値	未策定	未策定				策定
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和5年度末
指標の達成状況		やや目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	公共交通計画の策定に向けて、事業者や大学(有識者)と検討を行った。コロナ禍の影響もあり、年度内に交通会議を開催できなかったことから、策定完了時期に遅れが見込まれる。				1年以上遅れが出ないよう、遅くとも令和6年度中での策定を目指す。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

##### 第4章-15 東葉高速鉄道支援事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	利子補給			利子補給			利子補給				当初予算額		16,623千円	
	実績	利子補給			利子補給			利子補給			補正	月		
		利子補給			利子補給			利子補給				月		
東葉高速鉄道㈱の経営支援の一環として、同鉄道の支援に関する申し合わせに基づき、国及び自治体(千葉県・船橋市・八千代市)による利子補給を行う。										流充用等		21千円		
										予算現額		16,644千円		
										決算額		16,644千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	利子補給								利子補給					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	利子補給								利子補給					
	当年度実績													
	【利子補給】16,643,256円										取組状況	未着手		
										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	利子補給対象債務残高		18,786百万円		17,277百万円								12,749百万円	
			令和2年度末		令和3年度末								令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	東葉高速鉄道㈱が抱える多額の有利子負担により生じる利子負担の一部を軽減することにより、経営の安定に寄与した。利子補給は令和19年度まで続くが、金額は金利動向の影響を受ける。						急激な利率上昇の際、国による金利負担軽減措置を講じるよう求める。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

##### 第4章-16 鉄道施設安全対策補助事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額		前年度繰越額		0千円	
	計画	助成			助成						当初予算額		40,633千円		
		実績	助成			助成			助成			補正		月	
										月					
									月						
今後発生が予想される大規模自然災害による鉄道施設の被害の未然防止や拡大防止のため、鉄道事業者が行う安全対策事業に対し、国・千葉県と協調して補助を行う。										流充用等				-21千円	
										予算現額				40,612千円	
										決算額				36,468千円	
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	助成 耐震対策工事		交付申請,交付決定		工事着手		⇒		確定通知, 助成 工事完了						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	助成 耐震対策工事		交付申請,交付決定		工事着手		⇒		確定通知, 助成 工事完了						
	当年度実績										取組状況	未着手 取組中(継続) 完了	○		
	【令和3年度補助対象】 高架橋柱の耐震対策事業 高架橋柱:106本, 交付額:36,468,000円														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	市内の高架橋柱の耐震化率		78%		86%		/		/		/		95%		
	時点		令和2年度末		令和3年度末		/		/		/		令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移													
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	列車の安全輸送及び安定輸送並びに鉄道利用者の安全確保を図るとともに発災時における緊急応急活動の機能の確保に寄与した。事業費が多額であり、また、国の補助年限が令和4年度のため継続性が未定である。						国の動向を注視するとともに令和5年度以降の実施について千葉県・船橋市と協議していく。								

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 1. 総合交通

##### 第4章-17 勝田台駅南口エレベーター設置事業

担当課： 都市計画課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	20,000千円	
		助成(設計)	助成(工事)			当初予算額	0千円	
	実績	助成(設計)	事業者との調整	助成(工事)	補正	月		
						月		
高齢者、障害者等の鉄道を利用した移動等の円滑化の促進を図るため、鉄道事業者が行うエレベーター整備事業に対する助成を行う。						流充用等		
						予算現額	20,000千円	
						決算額	18,000千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	助成(設計)	⇒	完了					
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	助成(設計)	⇒	⇒	⇒	完了			
	当年度実績						取組状況	未着手
	【八千代市鉄道駅バリアフリー化設備整備事業補助金】前年度から繰越 支払額: 18,000,000円 内容: 勝田台駅南口エレベーター設置に必要な設計業務補助							取組中(継続)
						完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	鉄道が利用しやすいと感じている市民の割合	値	65.3%	-				70%
		時点	令和3年10月	-				令和4年度末
指標の達成状況		—						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	勝田台駅南口へのエレベーター設置に向けて、鉄道事業者が行う設計業務に対して補助を行った。 今後の協議次第では、設置完了時期が後ろ倒しになる可能性がある。				設置完了時期については、令和4年度に関係者間での協議を重ね、大幅な計画変更にならないように努める。			

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-18 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（西八千代工区） 担当課： 土木建設課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		17,450千円	
	設計工事(補正対応)		設計工事					当初予算額		0千円	
	実績	工事委託		工事委託				補正	12月		33,638千円
<<市事業>> 西八千代工区 延長:437m 幅員:20m							流充用等				
							予算現額		51,088千円		
							決算額		26,180千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	委託(実施設計)		⇒	完了							
	委託(用地測量)						予算計上		契約		
	工事 1件						予算計上		契約		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	委託(実施設計)		⇒	⇒	完了						
	委託(用地測量)						予算計上			⇒	
	工事 1件						予算計上		契約		⇒
当年度実績											
【道路実施設計業務委託】前年度から繰越 支払額:14,480,000円, 延長:0.22km 【道路用地測量業務委託】次年度に繰越, 繰越額1,903,000円, 内容予定:5筆, 約0.16ha 【道路築造工事】次年度に繰越, 支払額:11,700,000円(全期間支払予定額:20,035,000円), 内容: 延長89m土工							取組状況	未着手			
								取組中(継続)	○		
								完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	都市計画道路の整備		値	整備中	整備中				整備		
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末		
指標の達成状況		概ね目標を達成									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	土壌汚染対策法に基づく届出を千葉県水質保全課に提出したところ, 過去に県が実施した事業地内にガソリンスタンドがあったため, 土壌汚染の恐れがあると判断され, 工事に先立ち土壌汚染調査の実施が必要となった。					ガソリンスタンドの情報を調査し, 必要な調査を実施していく。					



## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-19 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（上高野工区） 担当課： 土木建設課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		29,830千円		
	計画	用地取得	用地取得	用地取得	用地取得	設計	補正	月	当初予算額		24,579千円		
		実績	用地取得 工事	用地取得	用地取得	用地取得			設計	月			
	<<市事業>> (第1工区) 延長:635m+135m(3・4・9号線) 幅員:20m, 17m (第2工区) 延長:480m 幅員:18~20m						流充用等						
						予算現額				54,409千円			
						決算額				21,710千円			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	用地取得 工事 1件		交渉 完了	⇒	⇒	⇒							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	用地取得 工事 1件		交渉 完了	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒					
当年度実績								取組 状況	未着手				
【用地取得】地権者と交渉中 【道路築造附帯工事】前年度から繰越, 支払額:1,727,000円,内容:雨水流末整備 【用地・補償費】前年度から繰越, 支払額:17,465,930円, 対象:2件 【不動産鑑定】支払額:1,174,800円, 対象:6筆, 746㎡ 【物件調査積算業務委託】対象:3件, 支払額:1,342,000円									取組中 (継続)		○		
									完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	都市計画道路の整備	値	整備中	整備中	/	/	/	整備					
		時点	令和2年度末	令和3年度末	/	/	/	令和6年度末					
指標の達成状況		やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	前年度から繰り越した工事については完了することが出来た。用地取得については一般住宅の他, 工場などがあり, 用地交渉が難航しているところがある。					引き続き用地交渉を進め, 用地取得率の向上に努める。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-20 都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		14,603千円			
	計画	用地取得	用地取得・設計・工事		用地取得・工事				当初予算額		12,080千円			
		実績	用地取得 工事	用地取得・設計・工事		用地取得・工事		補正		月				
							月							
							月							
《市事業》 (第1工区) 延長:525m 幅員:16~21m (第2工区(予定)) 延長:345m 幅員:16m							流充用等		予算現額		26,683千円			
							決算額				16,050千円			
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	用地取得		交渉		⇒		⇒		⇒					
	工事 1件		契約・工事着手		完了									
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	用地取得		交渉		⇒		⇒		⇒					
	工事 1件		契約・工事着手		完了									
	当年度実績							取組状況	未着手					
【用地取得】地権者と交渉中							取組中(継続)		○					
【道路築造工事】前年度から繰越、支払額:13,010,800円、内容:39m両側歩道整備							完了							
【不動産鑑定】支払額:398,200円、対象:1筆、162㎡														
【都市計画道路物件調査積算業務委託】支払額:2,640,000円														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	都市計画道路の整備		値		整備中		整備中						整備	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	前年度から繰り越した工事については完了することが出来た。用地取得については、用地交渉が難航しているところがある。						引き続き用地交渉を進め、用地取得率の向上に努める。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

第4章-21 都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業（県事業）

担当課： 土木建設課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額		0千円	
		負担金(3月補正予定)	負担金			当初予算額		0千円	
	実績	負担金(補正)	負担金	負担金	負担金	補正	3	月	26,220千円
								月	
《県事業》 延長530m 幅員:16m					流充用等				
					予算現額		26,220千円		
					決算額		3,614千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	負担金				負担金協議	負担金支払			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	負担金				負担金協議	負担金支払			
	当年度実績							取組状況	未着手
	【負担金】3,613,686円 千葉県が道路築造など実施 【用地取得】用地補償契約:5件,【工事】内容:工事延長170m 歩道舗装421㎡								取組中(継続)
							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	都市計画道路の整備		値	整備中	整備中				整備
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	一般住宅の他, 店舗・集合住宅などがあり, 用地交渉が難航しているところがある。				引き続き用地交渉を進め, 用地取得率の向上に努める。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

##### 第4章-22 道路改良事業

担当課： 土木建設課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		36,543千円	
	計画	工事委託	工事委託	工事委託	計画額	当初予算額		81,751千円			
市が管理する道路について交通空間を確保し、市民生活における快適で安全な生活が送れるまちづくりを推進するため、利便性及び安全性の向上を図るため市道の整備を実施する。	実績	工事委託	工事委託	工事委託	補正	6月		25,685千円			
						3月		-78,328千円			
							流充用等				
							予算現額		65,651千円		
								決算額		53,719千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	工事	5件	0件完了	2件完了	1件完了	2件完了					
	委託	2件	0件完了	2件完了							
	用地	2件	⇒	⇒	⇒	契約					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	工事	5件	0件完了	1件完了	2件完了	1件完了					
	委託	2件	0件完了	2件完了							
	用地	2件	用地交渉	⇒	2件契約						
当年度実績 【勝田台駅南口駅前広場歩道整備工事】前年度から繰越、支払額:21,298,200円、延長:85m、 【勝田1号線道路改良工事】前年度から繰越、支払額:8,360,000円、延長:43m 【勝田1号線用地測量業務委託】前年度から繰越、支払額:480,700円、面積:0.01ha 【資材価格等特別調査業務委託】支払額:556,600円、目的:工事設計価格算出のために実施 【萱田町2号線道路改良工事】支払額:6,053,300円、延長:28m 【ゆりのき台70線道路改良工事】支払額:15,977,500円、延長:375m 【桑納2号線用地取得】契約件数:2件、買収面積:136.81㎡											
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	市道の改良整備率		75.2%	-				73.4%			
	時点		令和2年度末	-				令和6年度末			
指標の達成状況		目標以上を達成									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	勝田台駅南口駅前広場整備は、今年度に東側歩道の整備を予定していたが、関連する事業(京成電鉄株式会社)のエレベーターの設置位置が見直しされることとなり駅前広場についても未整備箇所の計画の見直しが必要となった。					関連するエレベーター設置事業(京成電鉄株式会社)の状況を注視する。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-23 道路補修事業

担当課： 土木維持課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額		0千円	
		工事委託	工事委託	工事委託		当初予算額		305,932千円	
	実績	工事委託	工事委託	工事委託	補正	6月		33,209千円	
						3月		-45,899千円	
人にやさしい安全で安心して利用できる市道の道路機能を確保するため維持補修を実施する。					流充用等				
					予算現額		293,242千円		
					決算額		272,886千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	舗装補修工事9路線			契約・工事着手	⇒	工事完了			
	舗装補修工事補正分		予算計上	契約・工事着手	⇒	工事完了			
	調査業務		契約・業務着手	契約・業務着手	⇒	業務完了			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	舗装補修工事9路線				契約・工事着手	工事完了			
	舗装補修工事補正分		予算計上		契約・工事着手	工事完了			
	調査業務			契約・業務着手	⇒	業務完了			
当年度実績									
【交通量調査業務委託】支払額:2,145,000円【舗装構造評価業務委託】支払額:2,156,000円 【路面下空洞調査業務委託】支払額:8,519,500円【舗装補修工事】・米本3号線外, 支払額:62,517,400円, 延長:904m ・高津団地1号線, 支払額:62,355,700円, 延長:371m ・小池1号線, 支払額:12,827,100円, 延長:531m ・島田台平戸線, 支払額:10,120,000円, 延長:108m ・ゆりのき台3号線外, 支払額:51,582,300円, 延長:979m ・緑が丘68号線, 支払額:4,015,000円, 延長:L=83m ・八千代台西4号線, 支払額:20,012,300円 延長:210m ・八千代工業団地1号線, 支払額:36,635,500円, 延長:170m						取組状況	未着手		
							取組中(継続)	○	
							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	市道14kmの舗装補修工事の実施		値	-	3km完了				14km工事完了
			時点	-	令和3年度末				令和6年度末
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	第2四半期での契約を予定していた工事において、入札不調により契約時期が第3四半期以降になったことで契約時期が集中してしまった。				次年度以降は発注時期の目標を第1四半期に設定し、入札不調の発生の防止及び事業の平準化を図る。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第2節 総合交通・道路環境の整備

#### 2. 道路環境

##### 第4章-24 橋梁補修事業

担当課： 土木維持課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		工事委託	工事委託	工事委託		当初予算額	489,489千円		
	実績	工事委託	工事委託	工事委託	補正	3月	10,912千円		
						月			
橋梁・横断歩道橋の長寿命化及び耐震化を推進するにあたり、維持管理コストの縮減を図りつつ、効率的な整備・維持修繕等を実施する。						流充用等			
						予算現額	500,401千円		
						決算額	213,557千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	橋梁補修工事(継続)		契約・工事着手	⇒	⇒	⇒			
	橋梁補修工事(2橋)		契約・工事着手	⇒	⇒	工事完了			
	橋梁点検・負担金	契約・業務着手	契約・業務着手	⇒	⇒	業務完了			
	橋梁補修実施設計		契約・業務着手	⇒	⇒	業務完了			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	橋梁補修工事(継続)		契約・工事着手	⇒	⇒	⇒			
	橋梁補修工事(2橋)		契約・工事着手	⇒	⇒	⇒			
	橋梁点検・負担金		契約・業務着手	⇒	⇒	業務完了			
	橋梁補修実施設計		契約・業務着手	⇒	⇒	業務完了			
当年度実績 【橋梁補修工事】1橋、村上橋、令和3～4年度継続費、支払額:51,200,000円(全期間支払予定額:336,050,000円、契約額令和3年度分:128,084,000円) 【橋梁補修工事】2橋(・八千代台西口横断歩道橋、支払額:44,000,000円(全期間支払予定額:110,000,000円)、・宮内橋、支払額:25,500,000円(全期間支払予定額:63,800,000円)) 【橋梁点検・負担金】・八千代緑が丘ペデストリアンデッキ点検業務委託、支払額:55,000,000円・高古橋橋梁定期点検委託負担金、支払額:115,164円 【橋梁補修実施設計】3橋(新川大橋、天神橋、米本小前横断歩道橋)支払額:32,956,000円 【資材価格等特別調査業務委託】支払額:1,980,000円【家屋等事前調査業務委託】支払額:2,805,000円、対象:6件							取組状況	未着手	
							取組中(継続)	○	
							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	橋梁3橋、横断歩道橋2橋の補修・耐震化工事の実施	値	-	0橋				工事完了	
		時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	橋梁補修工事について工法の変更等により不測の日数を要し、すべて繰越となってしまったが、その他の業務については予定どおり完了させることができた。				繰り越しを行った補修工事を次年度に実施し、早期完成を図る。				

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 1. 生活環境

##### 第4章-25 高度処理型浄化槽設置整備事業

担当課： 環境保全課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画			助成			助成				当初予算額		17,276千円
	実績			助成			助成			補正	月		
	高度処理型合併処理浄化槽を転換により設置する者に対し、助成する。										月		
											流充用等		
										予算現額		17,276千円	
										決算額		10,894千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助申請受付		申請受付開始	申請受付	申請受付終了								
	申請者浄化槽工事		工事開始	工事	工事	工事終了							
	申請者実績報告書提出		報告書提出	報告書提出	報告書提出	報告書提出終了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助申請受付		申請受付開始	申請受付	申請受付終了								
	申請者浄化槽工事			工事開始	工事	工事終了							
	申請者実績報告書提出				報告書提出	報告書提出終了							
当年度実績										取組状況	未着手		
【補助金交付実績件数】合計11基 N10型(単独転換)・・・5人槽 5基 計 5基 N10型(くみ取転換)・・・5人槽 1基 計 1基 N20型(単独転換)・・・5人槽 3基 7人槽 2基 計 5基											取組中(継続)	○	
											完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	生活排水処理率		値	97.2%	97.3%				98.7%				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	現在、単独処理浄化槽及びくみ取便所の使用人口はおおよそ5千人であるものの、補助申請件数が予定基数を下回る傾向にある。					補助制度の啓発はホームページ及び広報掲載が中心であるため、他の周知方法を検討し、周知徹底を図る。							

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 1. 生活環境

##### 第4章-26 地域猫不妊去勢等手術費用助成事業

担当課： 環境保全課 環境政策室

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	助成			助成			助成				当初予算額		200千円
	実績	助成			助成			助成			補正	月	
		助成			助成			助成				月	
市民の生活環境の保全を図るため、市に登録のある地域猫活動を行っている団体に対して不妊去勢手術費用の助成を行う。										流充用等			
										予算現額		200千円	
										決算額		135千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助申請受付		受付開始	⇒	⇒	⇒	受付終了						
	実績報告提出		受取	受取	受取	受取	受取終了						
	額確定・請求・交付		額確定・請求・交付	額確定・請求・交付	額確定・請求・交付	額確定・請求・交付	額確定・請求・交付						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	補助申請受付		受付開始	⇒	⇒	⇒	受付終了						
	実績報告提出		受取	受取	受取	受取	受取終了						
	額確定・請求・交付		額確定・請求・交付	額確定・請求・交付	額確定・請求・交付	額確定・請求・交付	額確定・請求・交付						
当年度実績													
【助成金交付済件数】													
不妊手術：一匹につき上限1万円 7件													
去勢手術：一匹につき上限5千円 13件													
取組状況													
未着手													
取組中(継続) ○													
完了													
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	地域猫の不妊去勢手術実施率		値 67.43%	81.52%				80%					
			時点 令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末					
指標の達成状況			目標以上を達成										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	20件の助成金交付を実施し、地域猫の不妊去勢手術を促進させた。不妊去勢手術前の申請のため、猫の捕獲ができず助成金交付に至らないケースが多かった。					不妊去勢手術後の申請に変更し、助成金交付件数の増加を図る。							



## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 2. 自然環境

##### 第4章-27 脱炭素社会推進事業

担当課： 環境保全課 環境政策室

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	方針決定	推進	推進	推進	補正	月	月	月		当初予算額		0千円		
事業概要	実績	検討	検討 方針決定	推進	補正	月	月	月	流充用等						
	脱炭素社会の実現に向け、環境問題に係る全市的な方針及び対策に関する事項を検討する場である「八千代市環境問題連絡会」において協議し、取組を推進する。								予算現額		0千円				
									決算額		0千円				
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	調査・検討 環境問題連絡会				検討 開催		研修会・調査実施 開催		課内検討						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	調査・検討 環境問題連絡会				検討 開催		研修・調査・部内会議 開催		調査・部内会議						
当年度実績															
事業の進め方について課内で検討を行った。 【八千代市環境問題連絡会議】書面開催、内容：八千代市第3次環境保全計画アクションプランについて 【ゼロカーボン職員研修会】環境保全課及び環境政策室職員を対象に実施。 【ゼロカーボンシティに関する連絡会議(部内会議)】2回開催、内容：ゼロカーボンに関する取組、基本的な方針について 【カーボンニュートラル等に関する職員アンケート調査】主な結果：ゼロカーボンに関する関心度やゼロカーボンシティ宣言の認知度が半数に達していないなど低調だった。										取組状況		未着手			
										取組中(継続)		○			
										完了					
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	市域全体の温室効果ガス排出量		値		1,648,000t-CO2/年		1,592,000t-CO2/年						1,281,486.48-CO2/年		
			時点		平成29年度		平成30年度						令和3年度		
指標の達成状況			目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	環境問題連絡会議を開催し、ゼロカーボンに関する事項も含んだ「八千代市第3次環境保全計画前期アクションプラン」を策定した。 職員アンケートを行ったことにより職員にゼロカーボンに対する浸透が進んでいないことが分かった。						職員へのゼロカーボンに対する啓発を行って意識を高めると同時に、どのようにゼロカーボンについて進めて行くか環境問題連絡会議で協議し方針を決定する。								

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第3節 環境との共生・保全

#### 2. 自然環境

##### 第4章-28 住宅用省エネルギー設備等設置費補助事業

担当課： 環境保全課 環境政策室

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円		
	助成			助成			助成				当初予算額		11,550千円		
	実績	助成			助成			助成			補正	月			
		助成			助成			助成				月			
住宅用省エネルギー設備を設置する者に対し、助成する。										流充用等					
										予算現額		11,550千円			
										決算額		9,035千円			
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助申請受付		受付開始		⇒		受付終了								
	実績報告提出		受取		受取		受取		受取終了						
	額確定・請求・交付		額確定・請求・交付		額確定・請求・交付		額確定・請求・交付		額確定・請求・交付						
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度				
	補助申請受付		受付開始		受付終了										
	実績報告提出		受取		受取		受取		受取終了						
	額確定・請求・交付		額確定・請求・交付		額確定・請求・交付		額確定・請求・交付		額確定・請求・交付						
当年度実績										取組状況	未着手				
【補助金交付済件数】											取組中(継続)		○		
・住宅用太陽光発電設備 1キロワットあたり2万円(上限9万円) 23件											完了				
・家庭用燃料電池システム(エネファーム) 1設備あたり5万円 8件															
・家庭用太陽熱利用システム 1設備あたり5万円 0件															
・定置用リチウムイオン蓄電システム 1設備あたり10万円 65件															
・窓の断熱改修 補助対象経費の1/4(上限8万円) 3件															
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標		
	年間温室効果ガス削減量		値		2,319t-CO2/年		2,344t-CO2/年						2,850t-CO2/年		
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難													
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組								
	住宅用太陽光発電設備と家庭用燃料電池システム(エネファーム)の補助件数が昨年度と比べ減少し、年間温室効果ガス削減量も減少した。申請受付について、年間を通じての先着順であることから、上半期に申請が集中した。						補助件数を増加させるため、予算確保に努める。補助事業の情報をHPや広報への掲載以外の啓発についても引き続き模索し、省エネ設備の普及促進に努める。								

## 第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

### 第4節 資源循環型社会

#### 1. 一般廃棄物

第4章-29 第3 浸出水調整池造成工事

担当課： 清掃センター

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		54,165千円
	繰越工事										当初予算額		0千円
	実績	繰越工事									補正	月	
												月	
最終処分場における埋め立ての進捗に伴い、最終処分場内の第2浸出水調整池に代わり第3浸出水調整池を造成する。										流充用等			
										予算現額		54,165千円	
										決算額		54,165千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	調整池造成工事		工事完了										
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	調整池造成工事		工事完了										
	当年度実績										取組状況	未着手	
【第3浸出水調整池造成工事(土木・建築)】前年度から繰越 支払額:26,478,000円										取組中(継続)			
【第3浸出水調整池造成工事(プラント設備)】前年度から繰越 支払額:27,687,000円 概要:調整池造成3,900㎡, 管理橋設置, 配管ポンプ設備設置										完了		○	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	-		値	-	-	/	/	/	-				
			時点	-	-	/	/	/	-				
指標の達成状況			-										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	引続き焼却残さ等を適正に埋立てる事が出来る。					今後も焼却残さ等を適正に埋立てるための工事があるので、予算確保が必要となる。(第4浸出水調整池造成工事や5回の収集ピット嵩上工事等)							

## 第5章 産業が元気なまちづくり

### 第1節 農業

#### 2. 農地保全

##### 第5章-1 水田再基盤整備事業

担当課： 農政課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画			負担金			負担金				当初予算額		7,820千円	
	実績	推進			推進			推進			補正	月		
		月			月			月				月		
将来にわたって保全すべき農地を水田再基盤整備事業として整備する。										流充用等				
										予算現額		7,820千円		
										決算額		3,565千円		
年間計画	項目			第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	土地改良事業			協議調整等		協議調整等		協議調整等		協議調整等				
	負担金支払									支払				
	経営体育成等促進計画			業務完了		業務完了								
年間実績	項目			第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	土地改良事業			協議調整等		協議調整等		協議調整等		協議調整等				
	負担金支払									支払				
	経営体育成等促進計画			計画書変更業務開始		⇒		⇒		⇒		⇒		
当年度実績										取組状況	未着手			
【県営桑納川地区土地改良事業(区画整理)】事業計画の変更等のために、千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。											取組中(継続)	○		
【桑納川地区経営体育成等促進計画書(変更)作成業務委託】次年度に繰越契約金額:1,397,000円、委託目的:県営桑納川地区土地改良事業(区画整理)の計画変更のため【農業競争力強化農地整備事業桑納川地区負担金】支払額:3,564,108円											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	水田の再基盤整備面積		値		307ha		307ha						342ha	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和6年度末	
指標の達成状況			やや目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	事業計画の変更等のために、千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。促進計画書については、県の地区境界測量の遅れ等により年度内の完成が困難となったため、繰越することとなり、令和4年度中に完成させることを目標としている。						これまで同様県や地元と連携し、地区境界測量のみならず、全体の事業が円滑に進行するよう協議調整する。							

## 第5章 産業が元気なまちづくり

### 第2節 商工業

#### 1. 商業

##### 第5章-2 創業支援事業

担当課： 商工観光課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	助成			助成			助成				当初予算額		616千円	
	実績	助成			助成			助成			補正	月		
		助成			助成			助成				月		
八千代市創業支援等事業計画に基づき、八千代商工会議所等と連携して創業を支援する。										流充用等				
										予算現額		616千円		
										決算額		520千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	利子補給		申込受付	⇒	⇒	利子補給金交付								
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	利子補給		申込受付	⇒	⇒	利子補給金交付								
当年度実績														
【八千代市創業支援資金利子補給金】										取組状況	未着手			
新規申込件数:9件											取組中(継続)	○		
新規融資額:4,074万円 利子補給金交付決定件数:22件 利子補給金交付決定金額:519,606円											完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	市内年間創業者数		値	49人/年	25人/年				27人/年					
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末					
指標の達成状況			概ね目標を達成											
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組								
	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、創業者が減少した。昨年度中止になったセミナー等については、オンライン開催または参加人数の制限を設けて開催したため、創業支援者数が増加した。					引き続き、創業支援機関と連携して効果的な開催方法及び周知方法を模索し、創業者の増加を図る。								

計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進

(1)透明性の高い市政の推進

計画の推進-1 市ホームページ改修事業

担当課： 広報広聴課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	4,328千円	
		スマートフォン対応改修	調査検討	運用開始		当初予算額	0千円	
	実績	スマートフォン・SSL対応	市ホームページ改修	運用開始	補正	月		
		月		月				
情報の探しやすさの向上、掲載内容の充実、スマートフォンでの閲覧対応など、市ホームページの充実を図る。また、令和5年度からリニューアルした市ホームページの運用を開始する。					流充用等		341千円	
					予算現額		4,669千円	
					決算額		4,663千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	スマホ対応業務委託		⇒	業務完了				
	SSL対応業務委託							
	HP運用管理業務委託				予算計上			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	スマホ対応業務委託		⇒	業務完了				
	SSL対応業務委託		契約、業務開始	業務完了				
	HP運用管理業務委託				予算計上			
当年度実績								
【八千代市Webサイトのスマートフォン対応に係るシステム改修業務委託】前年度から繰越 支払額:4,327,400円、内容:市ホームページをスマートフォン表示に最適化するため、改修を行った。					取組状況	未着手		
【八千代市Webサイト常時SSL対応に係る業務委託】 支払額:334,400円内容:市ホームページを常時SSL接続対応とするため、改修を行った。						取組中(継続)	○	
						完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	市民が知りたい行政情報が十分に提供されていると感じている市民の割合	値	37.1%	-				50%
		時点	令和2年12月	-				令和6年度末
指標の達成状況		—						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	市ホームページのスマホ対応及びSSL対応を実施することにより、市ホームページの充実を図ることができた。また、令和5年度からの市ホームページの改修に向けて、仕様書作成、予算計上等の準備を行った。				課題なし			

計画の推進のために

第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進

(2)市民参画体制の充実

計画の推進-2 新たな市民参画制度創設事業

担当課: コミュニティ推進課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		0千円	
	計画	調査・検討	創設				当初予算額				0千円	
	実績	調査・創設	実施	実施	補正		月					
					月		月					
市民参画において、参加者数や参加者層の偏りや固定化といった課題があることから、幅広く、より多くの市民の参加が得られ、より効果的に市民の意見を取り入れることができるよう、新たな仕組みを創設する。							流充用等					
							予算現額				0千円	
							決算額				0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	市民参画制度創設		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	市民参画制度創設		調査・検討	調査・検討	調査・検討	創設						
	当年度実績							取組状況	未着手			
	令和3年度末に新たな市民参画制度として、市民公募委員登録制度を創設した。								取組中(継続)	○		
							完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	制度の創設		値	未創設	創設				創設			
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和4年度末			
指標の達成状況		目標以上を達成										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	18歳以上の市民1,000人を無作為抽出し、現在80人程の登録が完了した。性別、年齢層も様々で、これまで市民委員を務めたことがない方の登録が多く見られている。					重複委員があまり出ないように、できるだけ多くの登録者に市民委員として市政に参加できる機会を提供する。						

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-3 地域コミュニティ推進講座開催事業

担当課： コミュニティ推進課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額		
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	前年度繰越額	0千円				
	実績	実施	実施	実施	実施	実施	当初予算額	0千円				
	地域コミュニティ推進講座を開催し、講座を通じて地域住民と課題等を共有する中、将来のまちづくりのリーダーとなりうる人材発掘に繋げる。						補充用等					
年間計画	項目	第1四半期			第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	講座の開催	実施										
年間実績	項目	第1四半期			第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	講座の開催				実施		検討		検討			
当年度実績												
令和3年8月13日県主催、八千代市・香取市共催で「協働のまちづくりセミナー」をWEB開催。市内で活動しているまちづくり系の市民活動団体等に参加を呼び掛け、当日は全体で41名の参加。講師に地域運営組織によるまちづくりに取り組む方を招き、講義及びワークショップを行った。										取組状況	未着手	
											取組中(継続)	○
											完了	
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	地域コミュニティ推進講座開催数		値	年1回	年1回	/	/	/	年1回			
			時点	令和2年度末	令和3年度末	/	/	/	令和6年度末			
指標の達成状況		目標以上を達成										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	講座を1回実施したが、対面式でなく、WEBだったこともあり、ワークショップ等を行う際の難しさは課題となった。しかしながら、WEB開催ということもあってか、講座参加者数の目標値70人/年に対し、50%以上の参加があったので次年度以降も参加者を増やしていきたい。					WEBによるセミナーを開催する際には、時間配分に考慮し、対面式でないながらも他者とのコミュニケーションを存分に図れるようにする。						



計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-4 地域担当職員制度事業

担当課： コミュニティ推進課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額		前年度繰越額		0千円			
	計画	調査・検討		創設				当初予算額		0千円				
		実績	調査・検討		創設		試行		補正					
									月					
										月				
										月				
職員が地域へ積極的に出向き、地域住民と一緒に、生活に身近な課題の解決や各地域の活性化等について話し合い、共に行動する仕組みを創設する。								流充用等						
								予算現額				0千円		
								決算額				0千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	調査・検討		調査・検討		調査・検討		調査・検討		調査・検討					
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	調査・検討		調査・検討		調査・検討		調査・検討		調査・検討					
当年度実績														
他市の状況を調査した結果、地域担当制度の導入時期が早く、今とは違った社会情勢の時に導入していることが確認できた。八千代市において、他市の仕組みをそのまま導入することは、歴史的な背景等が違うことから、慎重になるべきであり、八千代市にあった制度を考えていく必要があるとの見解に達した。また、制度を導入する以前の課題として、事業を推進するためには、庁内の連携及び協力が必須であり、現段階では、まずは庁内の意識改革や理解を深める取組みを進めることが必要との認識に至った。								取組状況		未着手				
										取組中(継続)		○		
										完了				
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	地域担当職員制度の導入		値		未導入		未導入						導入	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和4年度末	
指標の達成状況		やや目標達成困難												
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	事業を推進するためには庁内の連携が必須である。しかし、現段階では庁内の理解を十分に得られていないこと等から、このまま制度創設時期ありきで検討を進めるのは、制度が出来て運用を始めた際にかえって市民の不信感を助長する可能性があるとの判断に至った。以上のことから、まずは庁内の理解を深めるための研修等から取り組む方向性になった。						制度の意義を始めとして、どのような制度にするべきか整理する必要がある。							

計画の推進のために

第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1)コミュニティ活動の促進

計画の推進-5 旧八千代台東第二小学校跡地整備事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額			
	調査・検討			供用開始							11,118千円			
	実績			実施設計 調査・検討			一次整備 供用開始			管理運営支援 二次整備検討			当初予算額	
										0千円				
事業概要	多様な世代・多様な利用者が満足できる空間という考え方のもと、旧八千代台東第二小学校跡地を整備する。また、地域の地縁組織及びまちづくり会社を中心に運営管理の協議・検討を進める。									補充用等		727千円		
										予算現額		11,845千円		
										決算額		11,845千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	跡地整備実施設計業務委託		設計完了											
	管理運営団体設立に向けた協議		協議	覚書締結										
	跡地整備工事		予算計上	予算計上	契約、工事着手	⇒	⇒							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	跡地整備実施設計業務委託		設計完了											
	管理運営団体設立に向けた協議		準備委員会発足	協議	覚書締結	法人設立協議								
	跡地整備工事				次年度予算要求									
当年度実績									取組状況	未着手	○			
【跡地整備実施設計業務委託】前年度から繰越 支払額:11,118,000円、内容:大屋根、トイレ、広場、駐車場などの施設の設計を行った。														
【跡地整備工事計画変更手続業務委託】支払額:451,000円、内容:跡地の整備に向けて法人設立準備委員会にて協議を進めていたが、地域団体のみでは長期的な管理運営が見通せない状況であったことから、整備を段階的に行うこととし、一次整備として敷地約1ha部分にトイレ、駐車場、ドッグランを整備するための工事計画の変更手続を行った。														
【草刈業務委託】支払額:293,700円、実施回数:2回									完了					
【運営法人】八千代台東町会と跡地広場の一次整備及び管理運営等に関する基本的な事項についての覚書を締結した。一般社団法人にて管理運営を行うことが予定されており、法人設立準備委員会にて法人の設立に向けた協議が進められた。														
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標						
	市からの補助金無しでの施設運営管理		値	-	法人設立準備				施設運営管理					
			時点	-	令和3年度末				令和4年度末					
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移												
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組									
	整備を段階的に行うことにしたため、工事が予定よりも遅れてしまったが、その後も一次整備範囲の運営に向けて、地域住民の協力を得て、運営法人の設立準備が進んでいる。地域住民により設立する法人の自立した運営が課題となっている。				自立した法人運営に向けて、事業計画や予算の作成に対する支援を行う。令和4年度中の供用開始に向けて一次整備工事を行う。									

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(2)多文化共生社会の推進

計画の推進-6 多言語防災・生活情報配信事業

担当課: シティプロモーション課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	当初予算額		814千円		
	実績	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	補正	月		
											月		
日本語が不自由な外国人住民に多言語(ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・英語・中国語)による防災・生活情報の提供を行う。									流充用等		月		
										月			
										月			
									予算現額		819千円		
									決算額		819千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	翻訳		実施	実施	実施	実施							
	運用管理業務委託		委託	委託	委託	委託							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	翻訳		実施	実施		実施							
	運用管理業務委託		委託	委託	委託	委託							
当年度実績									取組状況	未着手			
【多言語による防災・生活情報メール配信サービスに係る翻訳料】 支払額:211,750円, 内容:翻訳件数4件										取組中(継続)		○	
【多言語による防災・生活情報メール配信サービス運用管理業務委託】 長期継続契約(①平成31年3月1日～令和4年2月28日)(②令和4年3月1日～令和7年2月28日), 契約金額:月額46,000円(税別), 支払額:607,200円										完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	登録者数		値	308人	322人				500人				
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末				
指標の達成状況			やや目標達成困難										
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
	登録者数とアンケートメール満足度は増加傾向にある。登録者数に関しては、目標値まで開きがあるので、増加量を上げたい。				引き続き、多言語メールの案内を同封した外国人セットの配布(戸籍住民課・支所)と多文化交流センターでの案内を続ける。また、日本語教室においての案内の配布を検討する。								

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-7 地域間連携推進事業

担当課： 商工観光課 観光推進室

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画			推進			推進				当初予算額		10千円	
	実績	会議体の参加			会議体の参加			会議体の参加			補正	月		
		会議体の参加			会議体の参加			会議体の参加				月		
近隣自治体が保有する観光資源と市の花「バラ」や新川千本桜などの観光資源を組み合わせ、観光振興の相乗効果を図る。										流充用等				
										予算現額		10千円		
										決算額		10千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	総会の参加		参加											
	地域部会の参加				参加									
	商談会の参加						参加							
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	総会の参加		参加											
	地域部会の参加				参加									
	商談会の参加						不参加							
当年度実績														
【ちばプロモーション協議会】														
4月16日：令和3年度総会（書面開催）の参加														
8月27日：令和3年度 第1回バイエリア地域部会（オンライン開催）の参加														
千葉県観光素材シートを提出することで、市の観光資源のPRを行うことができた。														
取組状況														
未着手														
取組中（継続） ○														
完了														
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	観光入込客数		値		856,745人地点		999,711人地点						1,335,000人地点	
			時点		令和2年12月末		令和3年12月末						令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成困難											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	第1回バイエリア地域部会の際に、千葉県観光素材シートを提出することで、市の観光資源のPRを行うことができた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、八千代ふるさと親子祭などの各種イベントが開催できなかったため、指標の達成が困難となっている。						関係各所との連携を図り、積極的に市の観光資源をPRし、市の交流人口の増加を図る必要がある。							

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-8 印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業

担当課： 公園緑地課

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		12,910千円	
	工事							当初予算額		88,435千円	
	実績	実施設計 工事		工事				補正	月		
									月		
印旛沼流域4市2町(成田市, 佐倉市, 八千代市, 印西市, 酒々井町, 栄町)が計画する「印旛沼流域かわまちづくり計画」に基づいて水辺拠点や一里塚を整備する。							流充用等				
							予算現額		101,345千円		
							決算額		69,698千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	補助金交付申請		業務開始	業務完了							
	阿宗橋一里塚開発許可		業務完了								
	八千代橋実施設計		業務完了	業務完了							
阿宗橋一里塚整備工事		契約, 工事着手	契約, 工事着手	⇒	⇒	工事完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	補助金交付申請		業務開始	業務完了							
	阿宗橋一里塚開発許可		業務完了								
	八千代橋実施設計		⇒	業務完了							
阿宗橋一里塚整備工事			契約, 工事着手	⇒	⇒	工事完了					
当年度実績							取組状況	未着手			
【阿宗橋一里塚整備開発行為等許可申請等】前年度から繰越 支払額:1,507,000円, 内容:トイレ, 駐車場, 休憩所の整備に伴う許可申請等								取組中(継続)		○	
【八千代橋水辺拠点実施設計】前年度から繰越 支払額11,370,000円(全期間支払総額:16,170,000円), 内容:広場, ベンチ等の休憩施設の整備 【阿宗橋一里塚整備工事】支払額:56,821,600円, 内容:トイレ, 駐車場, 休憩所等の整備								完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	新川周辺が活性化していると感じている市民の割合		値	51.4%	—	—	—	55.0%			
			時点	令和3年10月	—	—	—	令和6年度末			
指標の達成状況		—									
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組						
	阿宗橋一里塚整備工事は計画どおり令和3年度に完了し, 令和4年4月から供用を開始した。今後, 適切な維持管理をしていくと共に舟運事業の方向性や具体的な内容等に基づき, 棧橋の整備について改めて検討していく必要がある。				観光施策としての舟運事業の具体的な方針, 内容等の決定に合わせ, 追加整備等を検討していく。 八千代橋水辺拠点については, 道の駅との一体利用により一元管理となることから, 関係部署における調整等をしていく。						

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4)シティブロモーション・観光の推進

計画の推進-9 観光資源活用・情報発信事業

担当課： 商工観光課 観光推進室

事業概要	令和3年度		令和4年度		令和5年度		計画額	前年度繰越額		
	計画	実施 計画策定	実施	実施	計画額	1,174千円				
	実績	実施 計画策定	実施	実施	補正	当初予算額				
	市内にある観光資源の活用方法を検討するとともに、それらの観光資源を観光ガイドアプリやSNSなどの多様な媒体を用い情報発信することで、本市の認知度やイメージの向上を図る。また、観光の振興に係る基本的な計画を策定する。							1,024千円		
							月			
							月			
							月			
							流充用等			
							予算現額		2,198千円	
							決算額		2,036千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ココシルやちよ運用		実施	実施	実施	実施				
	ドローン撮影		撮影	撮影	撮影	撮影				
	イベント司会業務委託						実施			
	(仮称)観光振興計画		調整	調整	調整	調整	策定			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	ココシルやちよ運用		実施	実施	実施	実施				
	ドローン撮影		実施	実施	実施	実施				
	イベント司会業務委託						未実施			
	(仮称)観光振興計画		調整	調整	調整	調整	策定			
	当年度実績						取組状況	未着手		
	【観光ガイドブック運用・保守業務委託】契約金額:462,000円							取組中(継続)	○	
	【観光振興懇談会】開催回数:3回, 謝金149,000円, 主な内容:八千代市観光振興計画について									
	【(仮称)観光振興計画策定業務委託】前年度から繰越含む, 支払額:1,359,000円, 令和4年3月策定									
	【ドローン撮影配信】新規動画配信数:3本, 再生数:14,803回, 支払額:66,000円						完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	観光入込客数		値	856,745人地点	999,711人地点				1,335,000人地点	
			時点	令和2年12月末	令和3年12月末				令和6年度末	
	指標の達成状況		目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	観光振興計画を策定し、計画的に観光振興に努めることを定めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、八千代ふるさと親子祭などの各種イベントが開催できなかったため、指標の達成が困難となっている。				観光資源のPRに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、イベント等のPRを行う。					

計画の推進のために

第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4) シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-10 シティプロモーション事業

担当課: シティプロモーション課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円
	計画	実施 検討		実施		実施		補正			当初予算額		0千円
		実績	実施 検討		実施		実施				月		
	本市が有する豊かな自然環境や魅力ある施設等の地域資源等を活用した市の魅力の創造に努めるとともに、市内外への市の魅力の発信に取り組む。 また、若い世代を対象とした、ライフステージを応援する事業を検討する。									流充用等			
年間計画	項目			第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	SNSによる情報発信			実施		実施		実施		実施			
	庁内F1会議			実施		実施		実施		実施			
年間実績	項目			第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度	
	SNSによる情報発信			実施		実施		実施		実施			
	若者応援事業			検討		検討		検討		検討			
指標	指標名			R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	今後も八千代市に住み続けたいと考えている市民の割合			値	72.4%	-	/	/	/	80%			
				時点	令和2年12月	-	/	/	/	令和6年度末			
効果検証	指標の達成状況			—									
	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組						
SNSによる情報発信を多く行い、市内外に対し魅力情報を発信できたものの、フォロワー数の増加がわずかとなっている。 庁内F1会議を実施し、市の魅力を創造していくうえで貴重な意見が得られた。 若者応援事業については、先行して実施している他市に現状を確認し、検討を進めていくうえで参考とすることができた。						引き続き魅力情報を発信しつつ、新たな情報発信媒体の運用を検討する。							

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(1) 効率的な行政運営の確立

計画の推進-11 行政組織の見直し

担当課： 総務課

事業概要	計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		調査 検討	実施	検討		当初予算額	0千円		
	実績	調査 検討	実施 検討	実施 検討	補正	月			
						月			
施策・事業を効果的かつ効率的に推進するため、行政組織の見直しを行う。						流充用等			
						予算現額	0千円		
						決算額	0千円		
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	調査・ヒアリング		実施	実施					
	研究会・検討委員会		開催	開催					
	庁議決定				決定				
例規改正・その他				条例改正	規則改正レイアウト				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	調査・ヒアリング		実施	実施					
	研究会・検討委員会								
	庁議決定								
例規改正・その他									
当年度実績									
平成31年4月1日に組織機構改革を行ったが、その効果や問題点を確認するため、フォローアップ調査を実施し、これを基に部局ヒアリングを実施するとともに、関係所属と協議を行った。また、必要に応じ規則改正で対応可能な軽微な組織改正については柔軟に対応した。						取組状況	未着手		
令和3年8月 健康づくり課に新型コロナワクチン接種対策班を設置 令和4年4月 消防総務課に消防団係を設置 消防総務課の企画財務係を企画管理係に名称変更 文化・スポーツ課のオリンピック・パラリンピック担当を廃止							取組中(継続)	○	
							完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	行政組織の見直し		値	-	-				見直し
			時点	-	-				令和6年度末
指標の達成状況			—						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	必要に応じ規則改正で対応可能な軽微な組織改正については柔軟に対応したことにより、効果的かつ効率的な施策・事業の推進に繋がった。窓口業務、相談業務等に対応した組織体制の整備や新庁舎共用開始後の組織体制の検討が課題となっている。				窓口サービスあり方検討委員会等、各種会議体と連携し、全庁の意思統一を図りながら検討を進める。				



計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(1)効率的な行政運営の確立

計画の推進-12 行政評価推進事業

担当課： 企画経営課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額		
	計画	試行実施			実施			実施			前年度繰越額	0千円
	実績	取組準備			試行実施			実施			当初予算額	3千円
	事業の妥当性、事業手法の適否の検証等、事業実施における事務改善ツールとして、PDCAサイクルの庁内への定着を図るとともに、評価結果を集計・分析・公表することで、行政資源の最適かつ効果的な配分及び行政の説明責任を行う。									補正	月	
									流充用等	月		
									予算現額	月		
									決算額		0千円	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	取組準備		他市調査, 制度構築	制度構築	⇒	⇒						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	取組準備		他市調査, 制度構築	制度構築	⇒	⇒						
	当年度実績							取組状況	未着手			
	評価の実施に係る調査, 検討を行った。								取組中(継続)	○		
							完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	事務改善事業数		値	-	-	/	/	/	評価対象事業総数の4割			
			時点	-	-	/	/	/	令和6年度末			
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	行財政改革推進本部に検討状況の報告を行った。また、企画部内各課(秘書課を除く)において試行評価を実施したが、行政評価制度の構築や実施方法等に多くの課題がある。				本市における総合計画等の進捗管理を考慮した上で、効率的かつ効果的な評価制度を構築する必要がある。							

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(3)公共施設等の一体的なマネジメントの推進

計画の推進-13 庁舎建設事業

担当課： 庁舎総合整備課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	倉庫棟工事		倉庫棟工事		倉庫棟工事		検討			当初予算額		521,298千円	
実績	倉庫棟等工事 基本計画改定	上下水道局庁舎整備 工事 基本設計		上下水道局庁舎整備 工事 基本設計		上下水道局庁舎整備 工事 基本設計		実施設計		補正	6月		551,048千円	
											3月		-283,761千円	
	大震災直後でも災害対応を含む行政機能の維持を可能とするため、また、合同庁舎化や総合窓口の設置などにより、市民サービスの向上を図るため、市庁舎の建替えを検討する。										流充用等			
										予算現額		788,585千円		
										決算額		788,585千円		
年間計画	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	倉庫棟等工事		工事発注		工事発注		⇒		⇒		⇒			
	新庁舎建設用地買収				売買契約締結									
	庁舎整備基本計画改定													
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度			
	倉庫棟等工事		工事発注		工事契約		⇒		倉庫棟は完成		⇒			
	新庁舎建設用地買収				売買契約締結									
	庁舎整備基本計画改定						改定案作成		パブリックコメント					
当年度実績														
【上下水道局庁舎等整備工事、監理委託】令和3年度～令和4年度継続費 令和3年度支払額:237,536,000円(全期間支払総額1,132,560,000円) ①上下水道局庁舎/延床面積:2,019.31㎡ 構造規模:RC造2階建 ②倉庫棟/延床面積:638.96㎡ 構造規模:S造平屋 ③給水車車庫/延床面積:41.28㎡ 構造規模:S造平屋 【八千代市新庁舎建設予定地土地購入】購入面積:4,459.24㎡, 総支払額:551,046,780円										取組 状況	未着手		○	
											取組中 (継続)			
											完了			
指標	指標名		R2年度実績		R3年度実績		R4年度実績		R5年度実績		R6年度実績		目標	
	防災拠点としての機能確保		値		未着手		未着手						確保	
			時点		令和2年度末		令和3年度末						令和6年度末	
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移											
効果検証	当年度実績の効果と課題						課題に対する今後の取組							
	倉庫棟、上下水道局庁舎の建築は順調に進んでいる。市役所庁舎の建て替えについては延期とされていたが、事業を再開した。教育委員会の集約を取りやめ、規模を縮小する方針とし、基本計画の改定案のパブリックコメントを行った。						防災拠点としての機能確保に向け、基本設計委託受託者の提案を受けながら、関係各課と協議していく方針。							

計画の推進のために

第4章 持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-14 情報システム標準化事業

担当課： 情報管理課

事業概要	令和3年度			令和4年度			令和5年度			計画額		
	計画	調査・検討			調査・検討			調査・検討			前年度繰越額	0千円
		調査・検討			調査・検討			調査・検討			当初予算額	0千円
	実績	概要調査等			比較分析等			比較分析等			補正	月
概要調査等			比較分析等			比較分析等			月			
自治体情報システムの標準化を進め、業務効率の向上及び市民の利便性向上を図る。										月		
										流充用等		
										予算現額		0千円
										決算額		0千円
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	情報システム標準化		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	情報システム標準化		調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討						
当年度実績									取組状況	未着手	○	
総務省から「自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書【第1.0版】」が示されたことにより、今後の本市の進め方及び全体スケジュール作成の検討を行った。												
現行のシステム環境の情報を整理し把握するため、現行のシステム事業者に、システムの概要調査を行った。 公開された標準仕様書の業務フローや機能・帳票要件等について、現行の業務との比較分析を行った。												
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	標準仕様システムの導入		値	未導入	未導入				導入			
			時点	令和2年度末	令和3年度末				令和6年度末			
指標の達成状況			目標達成に向け順調に推移									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	現行のシステムの概要及び現行の仕様書と標準仕様書の差の把握ができた。標準仕様に準拠したシステムの導入に併せて調達するシステムの範囲の調査・検討が課題となっている。					各システム利用担当課への意向調査及びヒアリングの実施						

7 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画(令和3年度～令和5年度版)との関連

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績					目標	
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度			
<b>基本目標1</b> それぞれの結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる  【施策体系】 (1)結婚、妊娠・出産、子育てのライフステージに応じた支援 (2)働きながら子育てしやすい環境づくり (3)これからの社会をたくましく生き抜く子どもの育成	1章	1	1	多様な保育ニーズへの対応	第1章-1	民間保育園等施設整備助成事業	企業主導型保育施設整備	0施設	0施設				4施設	
				第1章-2	公立保育園施設改修事業	公立保育園の耐震補強等の整備施設数	1施設	1施設			2施設			
		1	2	1	子どもを育む教育・保育	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					切れ目のない子ども・子育て支援の充実	第1章-3	産後ケア事業	利用により安心して育児ができたと思う人の割合	100%	100%			現状維持	
		1	2	2	子どもの健やかな成長の促進	第1章-4	学童保育所整備事業	学童保育所定員数	1,750人	1,795人				1,845人
					第1章-5	放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室登録児童数	333人	691人			3,376人		
		1	2	3	子育て家庭の経済的負担の軽減	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		1	3	1	児童虐待の防止	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	3	2	ひとり親家庭への支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	2章	1	1	1	安心・安全な教育環境の整備	第2章-1	阿蘇・米本地域義務教育学校の設立事業	小中一貫校の開校	未実施	開校				開校
					第2章-2	小・中学校施設整備事業	校舎及び体育館のトイレの乾式化	64%	70%			75%		
					第2章-3	(仮称)学校給食センター東八千代調理場建設事業	アレルギーによる給食辞退者数	16人	16人			5人		
		1	1	2	教育内容の充実	第2章-4	外国語指導助手派遣事業	ALT派遣人数	12名	12名				増員
					第2章-5	コンピュータ教育事業	タブレット端末を利用した授業の割合	36%	48%			75%		
5章	3	1	1	就業の実現と安定	-	-	-	-	-	-	-	-		
計画	3	1		人権の尊重と男女共同参画の推進	-	-	-	-	-	-	-	-		
<b>基本目標2</b> やちよの魅力を創出し、新しい人の流れをつくる  【施策体系】 (1)誇りと愛着の醸成と定住促進 (2)誰もが訪れたい観光づくり	2章	1	2	1	大学等教育機関との連携	-	-	-	-	-	-	-	-	
				2	2	学びを通じた交流と成果の還元	-	-	-	-	-	-	-	-
		2	1	3	3	市民の学びの環境整備	-	-	-	-	-	-	-	-
					1	1	文化活動の推進	-	-	-	-	-	-	-
		4	1	1	1	スポーツ活動の推進	-	-	-	-	-	-	-	-
					2	2	スポーツ環境の整備	-	-	-	-	-	-	-
	計画	3	4		シティプロモーション・観光の推進	計画の推進-7	地域間連携推進事業	観光入込客数	856,745人地点	999,711人地点				1,335,000人地点
					計画の推進-8	印旛沼流域かわまちづくり計画拠点整備事業	新川周辺が活性化していると感じている市民の割合	51.4%	-			55.0%		
					計画の推進-9	観光資源活用・情報発信事業	観光入込客数	856,745人地点	999,711人地点			1,335,000人地点		
					計画の推進-10	シティプロモーション事業	今後も八千代市に住み続けたいと考えている市民の割合	72.4%	-			80.0%		
<b>基本目標3</b> 魅力あるしごとをつくり、地域経済の稼ぐ力を高める  【施策体系】 (1)中小企業を始めとした地域企業の活性化支援 (2)都市農業の進行と担い手の育成 (3)多様なライフスタイルに応じた柔軟な働き方の支援	5章	1	1	1	農業所得の向上	-	-	-	-	-	-	-	-	
				2	2	農業を担う多様な人材の確保・育成	-	-	-	-	-	-	-	-
		1	2	1	1	農地の整備と担い手への集積	-	-	-	-	-	-	-	-
					1	2	1	農地の整備と担い手への集積	第5章-1	水田再基盤整備事業	水田の再基盤整備面積	307ha	307ha	
		2	1	1	1	商業の振興	第5章-2	創業支援事業	市内年間創業者数	49人	25人			27人
					2	2	1	工業の振興	-	-	-	-	-	-
		3	1	1	1	就業の実現と安定	-	-	-	-	-	-	-	-

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績				目標							
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度								
<b>基本目標4</b> <b>誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる</b> 【施策体系】 (1)安全で快適に暮らせる地域づくり (2)多様な主体がつながり、生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくり (3)地域資源を活かした魅力あるまちづくり	1章	2	1	2	地域福祉のネットワーク化	-	-	-	-	-	-	-							
					2	2	3	社会参加の促進	-	-	-	-	-	-	-				
		2	3	1	1	高齢者福祉サービス	第1章-7	高齢者外出支援事業	移動手段の不便さ(在宅要支援者)	43%	-	/	/	40%					
						第1章-8	高齢者運転免許証自主返納支援事業	在宅要介護者の最も多く利用する移動手段である車の割合を減らすことで交通事故を減らすこと	5.1%	-	/	/	2.5%						
		2	3	2	2	生きがい対策の推進	-	-	-	-	-	-	-						
		4	1	1	1	健康づくりの推進	第1章-12	健康まちづくりプラン・いのち支えるまちづくりプラン策定事業	計画の策定	未策定	未策定	/	/	策定					
		4	1	2	2	疾病対策の推進	-	-	-	-	-	-	-						
		4	2	1	1	地域医療体制の充実	-	-	-	-	-	-	-						
	4	2	2	2	救急医療体制の継続	第1章-13	公的病院等救急医療事業補助事業	救急医療体制の確保	維持	維持	/	/	維持						
	3章	2	1	1	1	1	災害予防体制の充実	-	-	-	-	-	-						
					2	1	2	2	1	2	災害応急対策の充実	第3章-1	防災行政用無線(固定系)デジタル化再整備事業	防災行政用無線(固定系)デジタル化	95局	125局	/	/	125局
								第3章-2	災害用物資備蓄事業	毎年度食料備蓄数(全体)	-	9,000食	/	/	9,000食				
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
		2	1	3	3	1	3	都市防災対策の推進	-	-	-	-	-	-	-				
						第3章-3	勝田川改修事業	勝田川(勝田川に流入する上流排水路含む)の溢水対策	未実施	整備中	/	/	対策						
						第3章-4	準用河川高野川改修事業	橋梁の詳細設計完了	未着手	未着手	/	/	完了						
						第3章-5	準用河川花輪川維持補修事業	花輪川の浚渫(しゅんせつ)工事完了	未実施	工事中	/	/	工事完了						
						第3章-6	急傾斜地崩壊対策事業(市)	急傾斜地崩壊対策施設の整備	333棟	334棟	/	/	337棟						
						第3章-7	火災予防の推進	予防業務事業	現地での通知書交付率	0%	0%	/	/	50%					
		2	2	2	2	2	2	消防体制の充実	第3章-8	消防庁舎及び消防署等整備事業	八千代台分署Is値	0.55	0.55	/	/	0.75			
						第3章-9	消防車両等整備事業	消防車両等更新数(更新基準による)	27台	27台	/	/	40台						
						-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		2	2	3	3	救急・救助体制の充実	-	-	-	-	-	-	-						
		2	3	1	1	防犯活動の推進	-	-	-	-	-	-	-						
		2	3	2	2	2	2	防犯施設の整備	第3章-10	防犯灯設置事業	防犯灯新設灯数	94台	118台	/	/	280台			
						第3章-11	防犯カメラ設置費補助事業	補助金により設置した防犯カメラの台数	0台	6台	/	/	40台						
		2	4	2	2	2	4	道路交通環境の整備	第3章-12	交通安全施設整備事業	道路照明灯,防護柵,区画線,反射鏡,道路標識等の交通安全施設の整備	-	整備	/	/	整備			
	第3章-13					通学路整備事業	村上228号線の歩道整備	未整備	未整備	/	/	整備完了							
	第3章-14					放置自転車等対策事業	勝田台南第1自転車駐車場改修工事完了	未改修	未改修	/	/	工事完了							
	-					-	-	-	-	-	-	-	-						
	4章	1	1	1	1	1	市街地の整備・誘導・保全	第4章-1	都市マスタープラン策定事業	計画の策定	未策定	未策定	/	/	策定				
					第4章-2	大和田駅北側地区まちづくり事業	地区計画等制度活用面積	0ha	0ha	/	/	13.2ha							
					第4章-3	西八千代南部地区まちづくり事業	地区計画等制度活用面積	0ha	0ha	/	/	27.3ha							
					第4章-4	八千代台駅周辺活性化推進事業	計画の策定	未策定	未策定	/	/	策定							
		1	1	2	2	地域まちづくりの推進	-	-	-	-	-	-	-						
		1	2	2	2	2	2	地域に住み続けるための住宅支援	第4章-6	マンション耐震診断費補助事業	補助件数	0件	0件	/	/	3件			
						第4章-7	木造住宅耐震診断費等補助事業	戸別訪問等の実施	113棟/年	1,090棟/年	/	/	1,500棟/年						
						第4章-8	空家等対策推進事業	管理不全の空家数の割合	51.9%	45.7%	/	/	減少						
						-	-	-	-	-	-	-	-						
		1	3	1	1	3	1	都市公園の整備	第4章-9	西八千代地区近隣公園建設事業	近隣公園整備	0か所	0か所	/	/	2か所			
第4章-10						八千代総合運動公園法面崩壊対策事業	法面崩壊対策工事の完了	未工事	未工事	/	/	工事完了							
第4章-11						県立八千代広域公園整備の促進	県立八千代広域公園の整備率	50%	50%	/	/	100%							
第4章-12	勝田市民の森用地取得事業					勝田市民の森用地取得面積	約0.2ha	約0.5ha	/	/	約0.9ha								

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策			No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績				目標			
	柱	施策						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度				
<b>基本目標4</b> <b>誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる</b> 【施策体系】 (1)安全で快適に暮らせる地域づくり (2)多様な主体がつながり、生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくり (3)地域資源を活かした魅力あるまちづくり	4章	1	3	2	緑化の推進	第4章-13	バラ苗配布事業	「市の花」バラの認知度	89%	90%				100%	
		2	1	1	持続可能な公共交通ネットワークの形成	第4章-14	(仮称)八千代市地域公共交通計画策定事業	計画の策定	未策定	未策定				策定	
		2	1	2	鉄道輸送の充実	第4章-15	東葉高速鉄道支援事業	利子補給対象債務残高	18,786百万円	17,277百万円					12,749百万円
									第4章-16	鉄道施設安全対策補助事業	市内の高架橋柱の耐震化率	78%	86%		
		2	1	3	バス輸送等の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		2	1	4	駅前広場の整備	第4章-17	勝田台駅南口エレベーター設置事業	鉄道が利用しやすいと感じている市民の割合	65.3%	-					70%
		3	2	1	地球温暖化対策の推進	第4章-27	脱炭素社会推進事業	市域全体の温室効果ガス排出量	1,648,000t-CO2/年	1,592,000t-CO2/年					1,577,000t-CO2/年
									第4章-27	住宅用省エネルギー設備等設置費補助事業	年間温室効果ガス削減量	2,319t-CO2/年	2,344t-CO2/年		
		3	2	2	生物多様性の保全	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	1	1	ごみ減量・リサイクルの推進	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計画	2	1	コミュニティ活動の推進	計画の推進-3	地域コミュニティ推進講座開催事業	地域コミュニティ推進講座開催数	年1回	年1回					年1回	
					計画の推進-4	地域担当職員制度事業	地域担当職員制度の導入	未導入	未導入					導入	
					計画の推進-5	旧八千代台東第二小学校跡地整備事業	市からの補助金無しでの施設運営管理	-	法人設立準備					施設運営管理	
		3	2	多文化共生社会の推進	計画の推進-6	多言語防災・生活情報配信事業	登録者数	308人	322人					500人	
4		3	公共施設等の一体的なマネジメントの推進	計画の推進-13	庁舎建設事業	防災拠点としての機能確保	未着手	未着手					確保		
4	4	スマート自治体の推進	計画の推進-14	情報システム標準化事業	標準仕様システム構築の導入	未導入	未導入					導入			